

第 17 期 (令和8年度)

定 時 総 会 議 案

日 時 : 令和8年6月5日(金) 午後4時 ~

場 所 : ひだホテルプラザ



国定公園に指定された御嶽山（令和8年4月10日指定）

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会

第17期（令和8年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会
定 時 総 会 次 第

- ・日 時：令和8年6月5日（金）午後4時 ～
- ・会 場：ひだホテルプラザ

1. 開会あいさつ

1. 会長（代表理事）あいさつ

1. 観光功労者表彰

1. 感謝状贈呈

1. 定足数の報告

1. 議長選出

1. 議事

議事録署名者の指名について

議第1号 第16期（令和7年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会事業報告について

議第2号 第16期（令和7年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会決算について

（監 査 報 告）

議第3号 第17期（令和8年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会事業計画（案）について

議第4号 第17期（令和8年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会収支予算（案）について

議第5号 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会常勤理事の報酬の支給基準について

議第6号 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会理事の選任について

議第7号 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会監事の選任について

1. 来賓祝辞

1. その他

1. 閉会あいさつ

令和8年度観光功労表彰者名簿

令和7年12月1日 基準

(順不同・敬称略)

○ 一般社団法人 飛騨・高山観光コンベンション協会 優良従業員

氏 名	勤 務 先	勤続年数
与 嶋 悦 子	飛騨高山宮川朝市協同組合	40年0ヶ月
中 島 久 一	飛騨高山宮川朝市協同組合	35年0ヶ月
中 屋 恵 子	飛騨高山宮川朝市協同組合	25年0ヶ月
藤 井 加 奈	濃飛乗合自動車株式会社	17年0ヶ月
沖 本 政 勝	濃飛乗合自動車株式会社	15年8ヶ月
平 澤 信 也	濃飛乗合自動車株式会社	15年8ヶ月
垣 内 大 雅	濃飛乗合自動車株式会社	15年4ヶ月
高 田 均	フロンティア観光株式会社	16年6ヶ月
羽 田 弥 生	フロンティア観光株式会社	15年7ヶ月
大 坪 麻 記	株式会社ひだホテルプラザ	15年11ヶ月
周 海 東	株式会社ひだホテルプラザ	15年7ヶ月
池 本 可 奈	株式会社ひだホテルプラザ	15年8ヶ月
道 脇 和 子	株式会社ひだホテルプラザ	15年6ヶ月
新 井 政 美	株式会社ひだホテルプラザ	15年4ヶ月
野 畑 まゆみ	株式会社ひだホテルプラザ	15年3ヶ月
岩 佐 祥 子	株式会社高山グリーンホテル	15年8ヶ月
高 村 知 里	株式会社高山グリーンホテル	15年8ヶ月
太 江 祐 貴	株式会社高山グリーンホテル	15年8ヶ月
蛸 原 はつ枝	株式会社高山グリーンホテル	15年6ヶ月
井 辺 義 直	株式会社ホテル高山宝生閣	15年8ヶ月
新 井 美 鈴	株式会社ホテル高山宝生閣	15年7ヶ月
瀬 上 義 彦	株式会社ホテル高山宝生閣	15年7ヶ月
畦 畑 直 也	株式会社打保屋	23年8ヶ月
松 山 准 也	有限会社飛騨亭花扇	15年8ヶ月
井 口 佑 希	株式会社本陣平野屋	15年8ヶ月

議第1号

第16期（令和7年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会事業報告について

第16期（令和7年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会事業報告について、次のとおり報告し承認を求める。

令和8年6月5日提出

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会
会 長（代表理事） 堀 泰 則

第 16 期(令和 7 年度)事業報告

国内の観光客の動向は、好調なインバウンド需要に支えられ推移しており、2025 年の訪日外客数は 42,683 千人となり前年比で 15.8%増、過去最高の 2024 年の 36,870 千人を 580 万人以上上回り年間過去最高を更新しています。(JNTO 資料)

当地においても多くの外国人客が訪れ、季節要因の訪問ではなく常態化し、街中に観光地「飛騨高山」を楽しんでいる姿があちこちに見受けられ、高山市全体の観光客の入込者数の底上げの大きな要因となっています。

高山市全体の観光客の入込者数は、令和 7 年 1 月～12 月の年累計で 4,795 千人、前年比 8.4%増となり過去最高の記録となりました。コロナ禍後の様々な取り組みが実り、数字の上でもその好調さがうかがえます(高山市観光統計)。

また、年間の宿泊者数からもその好調さがうかがえ、令和 7 年の累計で 2,324 千人を記録し、過去最高となっています。しかし、日本人の国内旅行客の宿泊者数が占める割合が年々減少し長期に伸び悩んでいる傾向にあります。その要因の一つには、旅行に行くことが少ない高齢人口の増加があるとの分析がされ、若者については、趣味のイベント参加やアウトドアのほか現地での人との交流や地域貢献といった旅行意欲は高いものの、一人旅が増加傾向にあるといわれています。

こうした中、当協会では、高山市の「観光を活用した持続可能な地域づくり方針」に位置付けられた「組織体制の構築」、「観光地づくり組織による経営戦略(観光ビジョン)の作成」を実現するため鋭意検討を行い、「飛騨高山 観光ビジョン 2025～2029 ～かけがえのないこの日常が私たちの宝もの～」を策定するとともに、サステナブルツーリズムに向けた地域への取り組みが評価され、国際的な指針であるグリーン・デスティネーションズ表彰(アワード)制度にて「シルバーアワード」を受賞したところです。

また、「持続可能な観光地域づくり」のための新たな財源を確保するため「宿泊税」導入に向け各界の意見を集約し高山市へ提言を行い、昨年 10 月導入が図られたところです。

今期も引き続き、DMO 組織体制の構築及び広範な市域の観光協会、関係事業者の連携強化に重点を置き、観光ビジョンの具現化を目指して事業を進めてきました。

特に「観光地域づくり推進事業」として支所地域の活動に焦点を充て、新設した「飛騨高山観光地域連携委員会」等において各観光協会、関係事業者との連携を図りながら問題点を提起し、その解決に向け事業を実施しました。また、国、県の補助事業の採択を受け「DMO 体制整備事業」「観光 DX 推進における地域活性化モデル実証事業」「持続可能な観光の促進に向けた受入環境整備促進事業」「観光ビジョンに基づく持続可能な観光地域づくり整備促進事業」等の事業を展開しました。

更に幅広い誘客を進めるため「教育旅行誘致の推進事業(飛騨高山教育旅行クーポン事業)」「体験プログラムの利用促進事業(わくわく体験!飛騨高山)」や国内誘客対策として「宿泊予約サイト(じゃらん・楽天)の宿泊クーポンを活用した国内誘客キャンペーン」事業、飛騨高山観光公式サイトや SNS による宣伝事業、駅構内のデジタルサイネージ広告事業、新聞・雑誌等広告宣伝事業等を実施し、環境省が進める「松本高山 Big Bridge 構想」の事業にも参加、協力して広域的な地域連携を図りました。

このように、誘客プロモーションだけでなく地域課題の解決に向けた観光地マネジメント・地域づくりの取り組みが認められ、昨年 10 月に「先駆的 DMO」に選定され、観光庁からの戦略的な支援が決定したところです。

また、世界最大規模の宿泊予約サイト「Booking.com」が行う「Traveller Review Awards 2026」において、高山市が「世界で最も居心地の良い都市 10 選」に選ばれました。

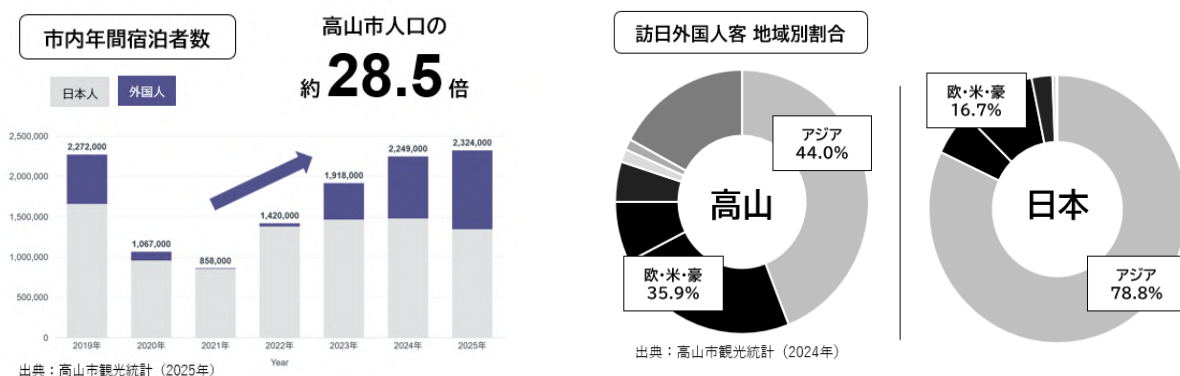
少子化、高齢化が急速に進む中で、観光業は、「人材不足」「後継者不足」といった大きな課題に直面し、地域経済にとって厳しい状況下に置かれています。

今後、「量から質」への転換、更に今後期待される「文化観光」への取組等様々な課題の解決に積極的に取り組み、当協会が観光地域づくり法人(DMO)として、「観光ビジョン」の具現化に努め、その趣旨に沿った地域経済の発展、活性化の礎となるよう力強い歩みを進めてまいります。

引き続き、会員の皆さまのご協力、連携をお願いいたします。

【最新の高山市の観光動向】

世界各国からバランスよく旅行者が訪れていますが、日本全体に比べてアジア系の割合が少なく、欧・米・豪の比率が高いことが特徴です。



【Booking.com「Traveller Review Awards 2026」記者会見の様子】

世界中の旅行者からBooking.comに寄せられた3億7,000万件を超える信頼できるクチコミをもとに、世界各地で卓越したホスピタリティを一貫して提供した「居心地の良い都市」として、日本で唯一の選定を受けました。



I. 会議等

1. 定時総会

(1) 第16期（平成7年度）定時総会

開催日時 令和7年5月30日（金） 午後4時～

開催場所 ひだホテルプラザ

出席者数 356名（内委任状231名）

議 案 議第1号 第15期（令和6年度）事業報告について

議第2号 第15期（令和6年度）収支決算について
（監査報告）

議第3号 第16期（令和7年度）事業計画（案）について

議第4号 第16期（令和7年度）収支予算（案）について

議第5号 理事の選任について

～9号

議第10号 監事の選任について

2. 理事会

(1) 第1回理事会

開催日時 令和7年5月30日（金） 午後3時～

開催場所 ひだホテルプラザ

出席者数 理事23名 監事3名

議 案 議第1号 第15期（令和6年度）事業報告について

議第2号 第15期（令和6年度）収支決算について

議第3号 第16期（令和7年度）事業計画（案）について

議第4号 第16期（令和7年度）収支予算（案）について

議第5号 理事選任の推薦について

～9号

議第10号 監事選任の推薦について

議第11号 定時総会に提出する議案について

議第12号 飛騨高山観光地域連携委員会設置規則の一部改正について

議第13号 理事の職務権限等に関する規程の一部改正について

報第1号 「飛騨高山観光ビジョン2025～2029」の更新について

(2) 第2回理事会

開催日時 令和7年11月14日（金） 午後1時30分～

開催場所 飛騨・高山観光コンベンション協会

出席者数 理事出席者が定数に満たず、改めて書面により決議（12月5日）

議 案 議第1号 上期（令和7年4月～9月）事業報告について

議第2号 上期（令和7年4月～9月）収支予算執行状況について

議第3号 下期（令和7年10月～令和8年3月）事業計画について

報第1号 特別委員会「飛騨高山観光地域連携委員会」及び「飛騨高山観光マーケティング委員会」開催状況の報告について

報第2号 「先駆的DMO」選定について

(3) 第3回理事会

開催日時 令和8年3月26日（金） 午後1時30分～

開催場所 飛騨・高山観光コンベンション協会

出席者数 理事20名 監事2名

議 案 議第1号 下期（令和7年10月～令和8年3月）事業報告について
議第2号 下期（令和7年10月～令和8年3月）収支予算執行状況について
議第3号 第17期（令和8年度）事業計画（案）について
議第4号 第17期（令和8年度）収支予算（案）について
議第5号 第17期（令和8年度）定時総会について
報第1号 第17期（令和8年度）定時総会において表彰する功労者について

3. 監査

(1) 事業及び決算の会計監査

開催日時 令和7年5月14日（水） 午前10時～

開催場所 飛騨・高山観光コンベンション協会

出席者数 監事3名

監査対象 第15期（令和6年度）事業及び決算に係る関係書類

4. 関係機関

(1) 高山市

下記の機関の総会や交流会等に参加

名 称	活動内容	備 考
高山市総合計画審議会	総合計画に関する事項の調査審議	当協会長が会長
高山市行政経営推進委員会	行政経営推進に関する事項の調査審議	当協会長が会長
高山市都市提携委員会	国内外の姉妹・友好都市との交流推進	当協会長が副会長
飛騨高山国際協会	異文化交流等を通じた市民の国際化意識の向上	当協会長が副会長
高山市土産品振興奨励審査会	地元の土産品産業の振興	当協会長が委員長
飛騨高山観光客誘致推進協議会	観光客誘致宣伝・各種連携事業等	当協会長が会長
飛騨高山国際誘客協議会	メディア等情報発信、海外旅行博出展等	当協会長が会長

(2) 岐阜県

下記の機関の総会や交流会等に参加

名 称	活動内容	備 考
(一社)岐阜県観光連盟	岐阜県への観光客の誘致促進、観光物産、観光文化の振興等	当協会長が副会長
岐阜県中部山岳国立公園活性化推進協議会	岐阜県内の中部山岳国立公園及び周辺地域の活性化	当協会長が委員
飛騨・美濃の観光を考える委員会	飛騨・美濃じまん運動による観光産業の発展等	当協会長が委員
高山本線強化促進同盟会	高山本線強化のための国への陳情等	当協会が会員
岐阜県リニア中央新幹線活用戦略研究会	リニア中央新幹線の開業に伴う経済効果の分析、まちづくりの検討等	当協会が観光関係者として参画

(3) 国

下記の機関の総会や交流会等に出席

名 称	活動内容	備 考
中部山岳国立公園南部地域利用推進協議会	松本高山 BigBridge 構想の実現に向けた取組等	当協会長が委員
乗鞍岳・乗鞍高原・白骨温泉・さわんど温泉利用拠点マスタープラン策定に向けた地区別検討チーム	国立公園内の滞在型・高付加価値観光の推進	当協会が参画

(4) 高山市観光連絡協議会

開催日時 令和 7 年 7 月 11 日（金）書面決議

議 案 議第 1 号 令和 6 年度事業報告

議第 2 号 令和 6 年度収支決算

議第 3 号 高山観光連絡協議会解散に伴う残余の財産処分について

※高山市内 10 の観光協会で組織、当協会が事務局

設立:平成 16 年 4 月 27 日 解散:令和 7 年 3 月 25 日

(5) その他の主な関係機関

下記の機関の総会や行事等に出席

名 称	活動内容	備 考
(公社) 日本観光振興協会	観光に関する提言及び関係機関等への要請、観光に対する理解の促進及び啓発・広報宣伝等	当協会が会員
(一社) 日本コンgres・コンベンションビューロー	国内におけるコンベンション振興	当協会が会員
(一社) 中央日本総合観光機構	中部 9 県の観光事業を統括的に展開	当協会が会員
北陸・飛騨・信州 3 つ星街道観光協議会	金沢～南砺～白川～高山～松本に渡る広域観光ルートの推進	当協会長が副会長
乗鞍エンジョイプロジェクト協議会	乗鞍岳山開き祭の開催等	当協会長が副会長
飛騨高山温泉協議会	温泉保護に関する調査研究等	当協会長が顧問
飛騨高山おもてなし文化振興協会	芸子の育成	当協会長が理事長
中部縦貫自動車道 飛騨・高山道路建設推進協議会	飛騨・高山道路建設に向けた要望・PR 活動	当協会長が常任理事 専務理事が幹事
飛騨高山サマーフェスティバル推進協議会	手筒花火、盆踊り、桜山風鈴まつり等サマーフェスティバル事業の実施	当協会として参画
高山市中心市街地活性化協議会	中心市街地におけるにぎわいの創出	当協会長が副会長
飛騨の味まつり実行委員会	飛騨地域及び友好都市等の食の祭典	当協会として参画
飛騨観光宣伝協議会	県・飛騨 3 市 1 村と JR 東海の共同による誘客促進	当協会長が副会長
松本・高山高付加価値な観光地づくり推進協議会	高付加価値なインバウンド観光地づくり（マスタープラン）	当協会長が委員

5. 視察受入

年月日	受入団体	人 数
R7. 6. 9	佼成学園高等学校 3 年生	1 名
R7. 6. 24	関東学院大学社会学部教授インタビュー調査【豪雨により中止】	—
R7. 6. 27	名古屋商工会議所商務交流部長	1 名
R7. 7. 2	一般社団法人郡上市観光協会への視察	8 名
R7. 7. 3	東京女子大学生	1 名
R7. 7. 5	國學院大學観光まちづくり学部米田教授との意見交換	1 名
R7. 7. 30	岐阜県立吉城高校 3 年生	1 名
R7. 8. 24	小学生夏休み自由研究	1 名
R7. 9. 3	愛知教育大学 4 年	1 名
R7. 10. 6	三重県観光部海外誘客課・MICE・高付加価値班視察意見交換会	5 名
R7. 10. 23	東洋大学国際観光学部4年生卒業論文調査	1 名
R7. 11. 5	静岡県袋井市商業観光課(商業観光室)	4 名
R7. 11. 13	岐阜大学社会システム経営学科 4 年卒業ヒアリング	1 名
R7. 11. 13	富山県議会議員「東部地域県議会議員」	10 名
R7. 11. 15	名古屋外国語大学現代国際学部ゼミ研修	6 名
R7. 11. 18	長野県信濃町議会研修	9 名
R7. 11. 18	とこなめ観光協会	5 名
R7. 11. 21	群馬観光協会と能登 DMC	6 名
R7. 11. 26	筑波大学人文・文化学群比較文化学類 2 年	4 名
R7. 11. 29	笠松双葉幼稚園英語 MG 研修	10 名
R7. 11. 30～12.1	東京女子大学 矢ヶ崎教授ゼミ学生	11 名
R7. 12. 2	愛知県田原市渥美商工会研修	11 名
R7. 12. 3	松本市ナワテ通り商業協同組合研修	10 名
R7. 12. 4	石川県白山市白山商工会	13 名
R7. 12. 5	斐太高等学校地域課題探求型学習推進事業調査活動	1 名
R7. 12. 11	ひろぎんエリアデザイン・広島市経済観光局	3 名
R7. 12. 22	東京都北区議会議員	1 名
R8. 2. 10	福井県交流文化部インバウンド交流課	4 名
合計	28 団体	130 名

※令和 7 年 12 月より視察受入について有料化しています。(33,000 円/回)

6. 取材対応

年月日	講演会等	備 考
R7. 4. 17	NHK ワールド「CYCLE AROUND JAPAN 北アルプス」早春の麓	5. 24 放映
R7. 9. 9	文化放送「産地直送ラジオのり」くにまる食堂	生放映
R7. 11. 17～18	有限責任監査法人会トーマツ・デロイトトーマツスクアトバイザリー合同会社 観光庁調査事業	R8. 3 媒体公表
R7. 11. 21	テレビ東京 BIZ ニュース番組「WBS ワールドビジネスサテライト」	同日放映
R7. 10. 3～4	カナダ 国旅行専用チャンネル「EVASION」	R8. 6 放映予定

7. DMO法人としての講演会等

年月日	講演会等	講師等
R7. 5. 27	観光地経営人材育成 研修・認定講座	専 務 理 事
R7. 7. 5	飛騨の家具フェストークイベント	専務理事他
R7. 7. 11	月刊ホテレス主催 デスティネーションセミナー i n 飛騨高山	専務理事他
R7. 8. 22	岐阜県議会企画経済委員会協議会参考人出席	会 長
R7. 10. 6	観光庁主催「持続可能な観光地域づくりに向けた実践研修」	藤原職員他
R7. 10. 20	地域課題探求型学習推進事業（教科横断型）人材育成プログラム	岡 本 職 員
R8. 3. 3	（一社）ちの観光まちづくり推進機構（DMO）講演	専 務 理 事
R8. 3. 24～25	観光庁国際観光課斎藤課長意見交換等	会 長

8. 研修会の開催・参加

年月日	研修会名称	参加者
R7. 6. 12、8. 5	じゃらんリサーチセンター「観光振興セミナー2025」	森 職 員
R7. 6. 25	2025 年度認定外国人観光案内所ブロック別研修会（大阪）	滝 平 職 員
R7. 6. 28 他	デスティネーションマネジメント Essence2025	森 職 員
R7. 7. 7～7. 8	全国 DMO「CEO・COO・CMO サミット 2025」	専務理事他
R7. 7. 23～7. 24	先進地視察「豊岡市城崎温泉」観光 DX、DMO と行政の役割分担	専務理事他
R7. 7. 29	SNS で勝つ写真×Instagram 運用実践講座 【当協会主催】	参加 43 名
R7. 8. 25	乗鞍岳需要動向調査ワークショップ講習会	森 職 員 他
R7. 9. 18～9. 19	会計セミナー「実践編」	宇 井 職 員
R7. 12. 8	人気インフルエンサーから学ぶバズるリール動画講座【当協会主催】	参加 40 名
R7. 10. 21	デジタルノマドを学ぶ研修会 【当協会主催】	参加 6 名
R7. 11. 12	税務研修会	事務局長他
R8. 1. 9	情報発信に係る自治体合同研修会	藤 原 職 員
R8. 1. 20～1. 22	公益法人・一般法人会計セミナー「編」	事務局長他
R8. 3. 9	税務研修会	事務局長他

Ⅱ. イベント事業・誘客キャンペーン

1. 当協会主催事業

年月日	イベント名	参加人数
R7. 4. 1～5. 25	春のライトアップ（宮川・中橋・江名子川周辺）	—
R7. 4. 26～5. 31	春の飛騨高山きものさんぽ	147 名
R7. 5. 1～6. 5	第 27 回飛騨高山端午の節句	310 名
R7. 5. 4	第 43 回 5 月我楽多市（オープニング）	—
R7. 6. 1	第 43 回 6 月我楽多市	—
R7. 6. 5～6. 30	第 6 回飛騨高山・酒蔵のん兵衛まつり	1,842 名
R7. 7. 1～8. 31	夏のライトアップ（宮川・中橋周辺）	—
R7. 7. 6	第 43 回 7 月我楽多市	—
R7. 8. 4～5	飛騨高山陣屋前夜市	—
R7. 9. 7	第 43 回 9 月我楽多市	—
R7. 9. 20～11. 3	春の飛騨高山きものさんぽ	81 名
R7. 10. 1～11. 30	秋のライトアップ（宮川・中橋・江名子川周辺）	—
R7. 10. 5	第 43 回 10 月我楽多市	—
R7. 12. 1～R8. 3. 15	秋のライトアップ（宮川・中橋周辺）	—
R8. 3. 1～4. 3	第 28 回飛騨高山雛まつり	

2. 共催・後援・協賛・協力事業

年月日	イベント名	主催
R7. 5. 31～6. 1	2025 春飛騨の味まつり	飛騨地域地場産業振興センター
R7. 6. 1	泣き相撲飛騨高山場所	実行委員会
R7. 6. 8	第 13 回飛騨高山ウルトラマラソン	実行委員会
R7. 6. 20～7. 19	ひだコス in 飛騨の里	飛騨サバカルチャー委員会
R7. 7. 2～	2025 飛騨の家具®フェスティバル	（協）飛騨木工連合会
R7. 7. 19	桜山風鈴まつり	実行委員会他
R7. 8. 2	飛騨高山市民花火大会	岐阜新聞・岐阜放送
R7. 8. 9	第 42 回飛騨高山手筒花火打上げ	サマーフェスティバル推進協議会
R7. 8. 24	琴臣の会舞踊会/ライブ公演	琴臣の会
R7. 9. 13～9. 28	飛騨高山まちなみコンサート	実行委員会
R7. 10. 4	2025 秋飛騨の味まつり	飛騨地域地場産業振興センター
R7. 11. 1～11. 16	ひだ山王宮日枝神社もみじ祭	実行委員会
R7. 11. 8	飛騨獅子舞フェスティバル	実行委員会
R7. 11. 15	ひだコス in 飛騨高山 2025	飛騨サバカルチャー委員会
R7. 11. 11	飛騨法人会 2025 講演会	（公社）飛騨法人会
R7. 11. 24	権兵衛トンネル開通 20 周年記念事	実行委員会
R8. 2. 4	ワールド・キャンサードーライトアップ	国際対がん連合日本委員会
R8. 2. 7	2026Miss SAKE 岐阜大会	実行委員会
R7. 3. 8	MAP' 07 # 飛騨好き	実行委員会
R8. 3. 15	第 23 回雫宮祭	実行委員会

3. 誘客キャンペーン等

年月日	イベント名	開催場所
R7. 6. 12～18	信州・飛騨高山・富山 観光と物産展	京王百貨店新宿店
R7. 8. 30～31	飛騨高山・白川郷観光まつり in 秋伊勢梅田	Whity うめだ
R7. 9. 11	岐阜県大阪商談会	大阪ガーデンパレス
R7. 9. 25～28	ツーリズム EXPO ジャパン 2025 愛知・中部北陸	愛知県国際展示場
R7. 12. 19	岐阜県修学旅行セミナー in 大阪	大阪ガーデンパレス
R7. 12. 20～21	お城 EXPO2025	パシフィコ横浜ノース
R8. 1. 30～2. 1	「kita alps travers route」山岳観光展	横浜駅構内
R8. 2. 3～5	旅行エージェント訪問	岐阜市・名古屋市・大阪市
R8. 2. 18	Traveller Review wards 2026 表彰式 ※	ひだホテルプラザ
R8. 3. 15	ドラゴンズ&高山市 90 周年高山デー	パシフィコホーム ナゴヤ

Ⅲ. 先駆的DMO選定について

1. 観光庁「先駆的DMO」募集の考え方

世界に誇る観光地形成に向けては、司令塔となる観光地域づくり法人（DMO）を核として、持続可能な地域経営の視点に立った取組を推進し、地域全体の活性化を図ることが必要です。観光立国推進基本計画（令和5年3月31日閣議決定）においては、地域全体の活性化等の取組を高水準で満たす「世界的なDMO」のモデル形成を目指し、その候補となる「先駆的DMO」への戦略的な支援を行うこととしています。

「先駆的DMO」については、令和6年度末までに4法人を選定したところ、今般、新たに6法人程度を選定することとします。選定されたDMOに対しては、マネジメントを強化する活動の支援を重点的に行うことにより、更なる持続可能な観光地域づくりの推進を目指します。

2. 応募要件 登録DMOであること

3. 公募期間 4月3日(木)～4月30日(水)

4. 支援内容 選定された先駆的DMOに対して以下の支援を行うことを想定しています。

- (1) 観光地に対する経営アクションプラン（※）の作成
に対する支援

選定された先駆的DMOより要請があれば、アドバイスを
行う専門家を派遣します。

- (2) 観光地に対する経営アクションプランに基づく取組に対する支援

観光地に対する経営アクションプランに基づく具体の取組の一部については、国の実証事業として実施し、その検証過程や結果をとりまとめ、他DMOに展開します。また、選定されたDMOより要請があれば、アドバイスをを行う専門家を派遣します。さらに、事業実施にあたり、伴走支援を行います。

（※）観光地に対する経営アクションプランとは、先駆的DMOに求められる機能のうち、観光地に対するマネジメント（受入環境整備や景観統一、データ整備等）について、DMOが抱える課題・改善点を整理し、それに対する取組・方針等を検討するもの



5. 経 緯

4月30日(水)	申請
5月30日(金)	一次審査通過連絡（令和7年度先駆的DMO伴走支援事務局）
7月28日(月)	ヒアリング審査（オンライン）
8月24日(日)	実地審査
10月14日(月)	令和7年度「先駆的DMO」選定通知
10月16日(木)	「選定」正式公表（新規登録団体7団体 計11団体）
10月25日(土)	FREE ペーパー「プレス」11月号「選定記念記事広告掲載」 ～ 誘客プロモーションから観光地マネジメントへ ～
10月28日(火)	令和7年度先駆的DMO審査評価会議結果懇談会（オンライン）
10月31日(金)	先駆的DMO選定に伴う高山市長・協会長記者会見
11月13日(木)	先駆的DMOアクションプラン・事業計画等作成打合会議（オンライン）
11月25日(火)	先駆的DMOネットワーキング会議（東京都）

IV. 中橋観光案内所の状況

1. 第3種旅行業登録に伴う運用状況

(1) 登録日 平成30年4月11日（岐阜県知事登録旅行業第3-343号）

(2) 運用状況

①取引契約会社 4事業者

②取引実績

年 度	取引実績数	年 度	取引実績数
平成31年度	7	令和5年度	2
令和2年度	0	令和6年度	0
令和3年度	1	令和7年度	4
令和4年度	4		

2. 中橋観光案内所業務の状況

(1) 認定状況 J N T O 認定外国人案内所 カテゴリー2 指定観光案内所

(2) 利用者の利便性向上の取組

①貸出車椅子2台常備（貸出件数：48件）

②免税カウンター設置（手続回数：742回、免税販売額：10,743,755円）

③音声ガイド専用端末（貸出件数：4件）

④授乳室設置（利用件数：96件）

⑤観光関連物販（販売件数：2,394件）

(3) 中橋観光案内所の利用状況

①総案内件数 6,496件（窓口案内：5,471件、電話案内：1,025件）

②国内外別（窓口） 国内1,224件、海外4,247件

③パンフレット 52,259部（日本語：23,036部、英語：14,764部、その他：14,709部）

※中橋観光案内所業務の詳細は別紙1参照

V. 誘客強化等対策事業

1. 教育旅行促進事業

(1) 事業目的 市内を散策する児童生徒及び引率者による市内消費喚起と、飛騨高山ファンの拡大

(2) 事業内容 児童生徒および引率者に対し、一人当たり 1,000 円分のクーポンを配布

送客する旅行代理店に送客 1 人当たり 100 円を助成

(3) 受付期間 令和 7 年 5 月 1 日～令和 8 年 2 月 28 日

(4) 利用実績 学校数：76 校、人数：10,617 人

学校区分				方面別			
区 分	件数 (件)	人数	割合(%) 対人数	区分	件数 (件)	人数	割合(%) 対人数
小 学 校	6	436	4.11	関 東	12	1,746	16.45
中 学 校	66	9,372	88.27	東 海	21	3,014	28.39
高等学校	3	793	7.47	北 陸	0	0	0
特別支援学校	1	16	0.15	関 西	29	4,543	42.79
高等専門学校	0	0	0	四 国	0	0	0
				九 州	0	0	0
				県 内	14	1,314	12.37

参考：教育旅行団体別入込み状況（延べ利用者数） ※高山市観光統計より

	R6		R7		比較	
	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数
小学校	69	6,613	72	6,246	3	△ 367
	37	5,155	41	4,824	4	△ 331
中学校	218	42,597	174	34,518	△ 44	△ 8,079
	91	28,717	80	23,625	△ 11	△ 5,092
高校・その他	181	20,124	148	19,176	△ 33	△ 948
	147	16,911	113	16,969	△ 34	58
総計	468	69,334	394	59,940	△ 74	△ 9,394
	275	50,783	234	45,418	△ 41	△ 5,365

2. 体験プログラム利用促進事業

- (1) **事業目的** 地域資源を活用した体験プログラムによる新たな観光コンテンツの造成
- (2) **事業内容** 事業者が企画する体験プログラムの参加費に充てるオンラインクーポンを発行
発行は体験予約サイト「じゃらん 遊び・体験」（運営会社は株式会社リクルート）
- (3) **発行期間** 令和7年6月17日～令和8年2月28日（3期に分けて発行）
- (4) **利用人数** 6,440人

①登録事業者 事業者数：26事業者 体験メニュー：91体験

②グループ人数

人数	1人	2人	3人	4人以上
割合	24.6%	59.6%	8.0%	7.8%

③方面別

順位	居住地	比率
1位	岐阜県	29.4%
2位	愛知県	24.3%
3位	東京都	5.7%
4位	神奈川県	5.1%
5位	富山県	5.0%
6位	大阪府	4.6%
7位	千葉県	3.8%
8位	兵庫県	2.7%
9位	三重県	2.4%
10位	静岡県	2.2%

3. 誘客宣伝等事業

- (1) **事業目的** 訪問意欲の喚起や周遊の促進、地域の魅力やブランド力の向上
- (2) **事業内容** パンフレット作成事業
- ①高山祭パンフレット 13万5千部（日本語：12万部 英語1万部 繁体字：5千部）
- ②飛騨高山ぶらり散策マップ 20万部
- ③高山市観光総合パンフレット 5万部
- ④東山遊歩道パンフレット 1万部
- ⑤飛騨高山誘客宣伝ポスター 1,200枚（B1・B2各3種類×200枚）

4. 近距離モビリティ「WHILL」レンタル実証実験事業

- (1) **事業目的** 自由なペースで飛騨高山を満喫したいという想いの実現
- (2) **事業内容** 免許不要で歩行領域を走れる近距離モビリティ「WHILL（ウィル）」のレンタル
- (3) **利用期間** 令和7年4月24日～7月23日
- (4) **利用実績** 4件

VI. 観光地域づくり推進事業

1. メディア事業

(1) **事業目的** 広範囲の聴取者への情報提供による積極的な誘客

(2) **事業内容** 季節の情報、イベント情報等の発信

- ①コミュニティFM地域情報放送番組等制作業務委託事業
- ②「ヒダテン！」プレスリリース事業
- ③「ヒダテン！」プロモーション事業

2. WEB 事業

(1) **駅構内等デジタルサイネージ広告事業**

- ①近鉄なんばアーバンビジョン広告事業
- ②デジタルサイネージアニメーション画像データ作成事業
- ③大阪梅田 LINKS UMEDA Aデッキビジョン広告事業
- ④大阪道頓堀トンボステーション広告事業
- ⑤名古屋ツインビジョン広告事業
- ⑥J・ADビジョン大宮駅東口広告事業
- ⑦中部国際空港駅デジタルサイネージ広告事業

(2) **WEB サイト強化事業**

- ①飛騨高山観光情報公式サイトシステム運用管理・サーバー管理等委託業務事業
- ②SNS 発信事業
- ③HIDABITO 情報発信強化事業
- ④「hidabito.jp」ドメイン更新料（1年間更新料）
- ⑤観光公式サイト子サイト（丹生川）業務委託事業
- ⑥Instagram アカウントMeta認証取得事業
- ⑦観光公式サイト多言語化表示改修事業
- ⑧観光公式サイトスマートフォングローバルナビゲーション追加事業
- ⑨観光公式サイトシステム改修及び機能追加改修事業

(3) **飛騨高山 WEB エリアキャンペーン事業**

- ①WEB アプリ（じゃらん NET）を活用したプロモーション業務委託事業

(4) **動画配信事業**

- ①春の高山祭インターネット配信業務委託事業
- ②秋の高山祭インターネット配信業務委託事業
- ③飛騨高山観光情報サイト動画配信事業
- ④岐阜県観光人材確保推進事業

(5) **観光情報配信事業**

- ①春の高山祭デジタルガイド作成・配信サービス事業（英語、繁体字、タイ語、スペイン語）
- ②秋の高山祭デジタルガイド作成・配信サービス事業（英語他 5 か国語）

3. 広告宣伝事業

(1) 新聞・雑誌等広告宣伝事業

- ① るるぶFREE飛騨高山夏秋号, 25 広告掲載事業
- ② るるぶFREE飛騨高山英語版広告掲載事業
- ③ るるぶ「飛騨高山」, 27 事業
- ④ るるぶFREE飛騨高山冬春号, 26 広告掲載事業
- ⑤ Lively信州 2026 広告掲載事業
- ⑥ 名古屋鉄道全線「春の飛騨高山」中吊広告事業
- ⑦ 観光経済新聞「春の飛騨高山イベント等案内」事業
- ⑧ 旬刊旅行新聞(中部特集7月31日号)広告掲載事業
- ⑨ 旬刊旅行新聞飛騨特集広告掲載事業

(2) パンフレット等作成事業

- ① 飛騨高山&奥飛騨温泉郷宿泊ガイドブック作成事業
- ② そーなんやリーフレット作成事業
- ③ BLESS 広告掲載事業

(3) ノベルティ制作事業

- ① 誘客用ノベルティ制作事業

4. 受入環境整備事業

(1) 多様な食習慣へ対応する環境整備

- ① 事業目的：多様な食習慣・文化的習慣の受入環境整備
- ② 事業概要：セミナーの開催、市内スーパーマーケット3社と連携した総菜・弁当の開発等
- ③ 協力機関：飛騨高山フードバリアフリー協議会・高山市・名古屋大学
- ④ 事業実績
 - ㊦ 「飛騨地域における「食」の環境向上セミナー
 - ・ 期 日：7月16日(水) 高山市民文化会館 会議室2-5
 - ・ 参加者：39名(現地18名、オンライン21名)＋飛騨高山高校生徒15名
 - ㊧ スーパーマーケット連携ヴィーガン弁当開発プロジェクト
 - ・ 参加企業：株式会社駿河屋魚一、(株)ファミリーストアさとう、株式会社未来堂
 - ・ 販売場所：駿河屋アスモ店、さとう国分寺店、BOSS FOODS MARKET
 - ・ 販売期間：10月28日(火)～11月30日(日)
 - ・ 販売価格：1食600～800円

(2) 飛騨高山スマホでお得旅2025冬

- ① 事業目的：国内旅行者向けの誘客及び消費喚起
- ② 事業概要：市内宿泊者に対し、チェックイン時にさるぼぼポイントカードを配布
じゃらんnetにて1万円以上の特定宿泊プランの予約をした場合を対象
- ③ 総配布枚数：10,000枚(20,000,000ポイント分)
- ④ 配布期間：令和7年11月17日(月)～令和8年2月27日(金)
- ⑤ 対象期間：令和7年11月25日(火)in～令和8年2月28日(土)outまで
- ⑥ 実績：予算額20,000千円に対し執行額1,192千円(執行率5.96%)

(3) 宿泊予約サイト（じゃらん・楽天）の「宿泊クーポン」を活用した国内誘客キャンペーン

- ①事業目的：2月から3月の閑散期における国内誘客及び若年層の取り込み
- ②事業概要：じゃらんnet、楽天トラベルからの宿泊予約に対しクーポンを配布
- ③配布期間：じゃらん 令和8年2月16日(月)～3月27日(金)
 楽 天 令和8年2月24日(火)～3月27日(金)まで
- ⑤宿泊期間：じゃらん 令和8年2月16日(月)in～3月28日(土)out まで
 楽 天 令和8年2月24日(火)in～3月28日(土)out まで
- ⑥事業実績：予算額 じゃらん 9,890 千円・ 楽天 2,250 千円 執行率 100%

(4) 飛騨高山A I 人流予測システム保守管理業務委託事業

- ①事業目的：安全・安心なシステム運営と持続可能な観光地域づくりの促進
- ②委託内容：サーバ保守管理、システム保守管理、アプリ保守管理、セキュリティ管理等
- ③委託期間：令和8年2月1日(日)～令和9年3月31日(水)
- ⑥委 託 先：株式会社 Tri-win

(5) 市民向け事業「南高山観光まちづくりフォーラム」

- ①事業目的：南高山地域観光連携協議会の活動の周知、交流の場の創出
- ②開催期日：令和8年3月14日(土)
- ③開催場所：久々野多目的センター 虹流館くぐの

5. 各観光協会個別事業

(1) 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会

① テレビ番組制作事業

- ・ 事業目的：冬から春にかけての飛騨高山の魅力を幅広く情報発信
- ・ 事業内容：テレビ番組制作
東海テレビ「スイッチ」 関西テレビ「旬感L I V E とれたてっ！」
- ・ 事業費：4,950 千円（助成金 4,950 千円）

(2) 飛騨乗鞍観光協会

① 店名表示すくなカボチャ作成事業

- ・ 事業目的：地域の特産品「すくなカボチャ」を活用した地域振興
- ・ 事業内容：すくなカボチャに観光協会員の施設、店舗等の文字を刻む特注栽培を業務委託
名入りすくなカボチャ収穫、配布後 12 月中旬頃まで各施設・店舗に展示
- ・ 事業費：415 千円（助成金 415 千円） 観光協会会員 77 施設、店舗展示

② 飛騨乗鞍協会サイトリニューアル事業

- ・ 事業目的：関連サイトの統合による情報発信の強化等
- ・ 事業内容：HP デザインの変更一式、多言語サイト自動翻訳等
- ・ 事業費：826 千円（助成金 826 千円）

(3) 一般社団法人ひだ清見観光協会

① 地域の魅力発見プロジェクト

- ・ 事業目的：森林の魅力や木のぬくもりに触れながら、自然の中で交流できる場を創出
- ・ 事業内容：ビー玉万華鏡づくり、マスカラづくり等
- ・ 事業費：467 千円（内助成金 408 千円）

② 森への入口プロジェクト

- ・ 事業目的：統一されたブランドイメージの構築と地域の魅力の効果的な発信
- ・ 事業内容：ロゴマークの作成・ユニフォームのデザイン、イメージカラーの選定等
- ・ 事業費：599 千円（助成金 599 千円）

(4) 荘川観光協会

① 白山ユネスコエコパーク「第 3 回荘川ラン&ウォーク事業」

- ・ 事業目的：交流人口の増加等による地域経済の活性化
- ・ 事業内容：秋の荘川町の自然、文化、食を RUN（走る）、WALK（歩く）で楽しむ
- ・ 事業費：920 千円（内助成金 672 千円）

(5) 飛騨一之宮観光協会

① 移動式観光案内所（新移動式観光案内所 一基）の購入

- ・ 事業目的：観光案内、地域物産販売等
- ・ 事業内容：臥龍桜まつり、生きびな祭等地域イベントに活用
- ・ 事業費：1,232 千円（内助成金 1,000 千円）

(6) ひだ桃源郷くぐの観光協会

① 久々野町内観光にぎわいプロジェクト事業

- ・事業目的：市街地を訪問する多数の観光客の久々野地域への誘客
- ・事業内容：自然や農作物などをいかした体験メニューの整備
- ・事業費：565 千円（助成金 565 千円）

② あららぎ湖湖面活用プロジェクト事業

- ・事業目的：新たな観光資源の創出
- ・事業内容：新しい観光資源の開発としてのあららぎ湖の活用
- ・事業費：934 千円（内助成金 934 千円）

(7) 飛騨あさひ観光協会

① 飛騨あさひ観光パンフレット増刷事業

- ・事業目的：地域住民が大切にする世界観や文化・歴史、写真映えスポットの紹介
- ・事業内容：国内観光客を主なターゲットとし配布
- ・事業費：64 千円（助成金 64 千円）

② E-Bike ツアー造成事業

- ・事業目的：地域の魅力を発信する体験型観光の造成
- ・事業内容：E-Bike に適した観光ルートの策定、モニターツアーの実施
- ・事業費：484 千円（助成金 484 千円）

③ よもぎクッキング体験造成事業

- ・事業目的：地域の食文化の観光資源としての確立
- ・事業内容：よもぎ餅つき体験を中心に、観光客が楽しめるプログラムを造成
- ・事業費：124 千円（助成金 124 千円）

④ 木工×星空「星空ベンチ」事業

- ・事業目的：「朝日の星空の美しさ」をきっかけに地域の魅力を形にし発信
- ・事業内容：地域住民や木工職人との協働制作を通じた「きっかけ作り」
- ・事業費：400 千円（内助成金 228 千円）

⑤ 飛騨あさひ桜動画配信事業

- ・事業目的：観光体験商品の販売や観光事業者の収入向上
- ・事業内容：桜保存会の設立と活動推進、地域住民・団体との連携、
- ・事業費：100 千円（助成金 100 千円）

(8) 飛騨高根観光協会

① 日和田地域の石仏ガイドブック変更・増刷事業

- ・事業目的：地域の貴重な財産の保存と活用
- ・事業内容：日和田地域に残る石仏ガイドブックの更新と増刷
- ・事業費：1,001 千円（助成金 1,001 千円）

(9) こくふ観光協会

①桜野公園ライトアップ事業

- ・ 事業目的：夜間の来園の促進による地域活性化
- ・ 事業内容：桜野公園におけるライトアップの実施
- ・ 事業費：189 千円 （助成金 189 千円）

②国府の魅力てんこもりツアー事業

- ・ 事業目的 飛騨国府の歴史・文化・自然の凝縮体験の機会の創出
- ・ 事業内容 国宝建造物「安国寺経蔵」や清峯寺の円空仏等の日帰り観光
- ・ 事業予算 総事業費 1,177 千円（内助成金 800 千円）

(10) 一般社団法人奥飛騨温泉郷観光協会

①誘客パンフレット制作事業

- ・ 事業内容

各種パンフレット等の制作

（奥飛騨温泉郷総合パンフレット、奥飛騨冬物語、奥飛騨温泉郷ドライブマップ、奥飛騨温泉郷イラストマップ、クーポンマガジン奥飛騨の達人、奥飛騨・アルプス山岳郷エリアマップ）

- ・ 事業費：3,884 千円（助成金 3,884 千円）

②奥飛騨温泉郷公式ホームページリニューアル事業

- ・ 事業目的：関連サイトの統合による情報発信の強化等
- ・ 事業内容：HP デザインの変更一式、多言語サイト自動翻訳等
- ・ 事業費：3,613 千円（内助成金 1,112 千円）

6. 松本・高山 Big Bridge 構想推進事業

(1) 一般社団法人奥飛騨温泉郷観光協会申請

① 乗鞍ライチョウルートデジタルスタンプラリーバスツアー事業

- ・事業目的：山岳エリアの魅力と滞在時間・地域経済効果の向上
- ・事業内容：奥飛騨温泉郷から乗鞍高原を結ぶ広域ルート「乗鞍ライチョウルート」の活用
県境を越える周遊バス運行と、各地を巡るデジタルスタンプラリーの実施
- ・事業費：5,011 千円（内助成金 3,274 千円）
- ・事業実績：8 月 25 日（月）～9 月 12 日（金） 計 17 日間運行 ・ 乗車人数 352 人

② 中部山岳観光国立公園南部地域観光展事業

- ・事業目的：山岳エリアの魅力の訴求
- ・事業内容：山岳、温泉、観光スポットを紹介したグラフィックシート、ポスター等の掲示等
- ・実施期間：令和 8 年 1 月 30 日（金）～令和 8 年 2 月 1 日（日）
- ・開催場所：そごう横浜店
- ・事業費：2,944 千円（助成金 2,944 千円）



③ 山岳・スノーエリアの受け入れ環境視察事業

- ・事業目的：地域内における外国人観光客の受入体制の整備
- ・事業内容：既に多くの訪日外国人を受入れている 2 地域を選定視察（講義、意見交換）
【野沢温泉マウンテンリゾート観光協局（長野県下高井郡野沢温泉村）】
【一般社団法人白馬村観光局（長野県北安曇郡白馬村）】
- ・事業費：1,280 千円（助成金 1,280 千円）

(2) 飛騨乗鞍観光協会申請

① 京王・名鉄・近鉄タイアップ乗鞍岳ポスター並びに飛騨乗鞍の里リーフレット制作事業

- ・掲出場所：新宿線、名古屋・岐阜線、近鉄線
- ・制作枚数：ポスター 8,260 枚 リーフレット 16,400 枚
- ・事業費：867 千円（助成金 867 千円）

② 乗鞍岳・乗鞍スカイライン観光リーフレット印刷事業

- ・配架場所：豊平のバスターミナル、市内スポーツ用品店等
- ・制作枚数：20,000 部
- ・事業費：385 千円（助成金 385 千円）

③ 乗鞍岳親子登山 2025 事業

- ・事業目的：乗鞍岳への愛着の形成、誘客の推進
- ・事業内容：親子での乗鞍登山、植生等の知識の習得
- ・事業費：179 千円（助成金 179 千円）

④乗鞍岳需要動向調査事業

- ・事業目的：中部山岳国立公園南部地域における利用拠点(乗鞍岳)の潜在環境の魅力向上
- ・事業内容：乗鞍岳のニーズ（利用者・未利用者）（印象、目的、満足度、課題等）の調査
※ 調査で入手したデータについては、次年度以降の観光等地域連携の事業に活用
- ・事業費：803 千円（内助成金 300 千円）

(3)一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会、飛騨乗鞍観光協会、一般社団法人奥飛騨温泉郷観光協会申請

① Kita Alps Traverse Route サイト維持費

- ・事業目的：「Kita Alps Traverse Route」サイトの WEB サーバー負担金
- ・事業費：202 千円

7. マーケティング事業

(1)令和7年度 高山市の観光に関する意識調査事業

- ・事業目的：市民の観光に関わる意識の把握による必要となる施策の立案・実施
- ・事業内容：
 - 観光客が訪れることによる住民の生活環境に対する影響の把握(自由記述)
 - 高山市の観光に対する意見・要望
 - 明らかになった要因が、観光客への「歓迎度」にどう影響しているか、特に受入に対する「積極層」と「消極層」でどう異なるかを層別回帰モデルで解明
 - 住民の観光客来訪に関わる理解を得るための施策の優先順位の明確化
- ・事業費：200 千円
- ・調査者：古屋 秀 樹（東洋大学国際観光学部教授）
- ・実績等：業務実施報告書

VII. 国の補助制度を活用した事業

1. 観光庁所管事業

(1) 世界に誇る観光地を形成するための DM0 体制整備事業（中核人材の育成・研修セミナー受講）

- ①事業目的：持続可能な観光地域づくりを推進する事務局職員のレベルアップ
- ②事業概要：「デスティネーションマネジメント E S S E N C E 2 0 2 5 ～DM0・観光政策幹部が知っておくべき理論と実践～」受講 現地講座 2 回 オンライン講座 8 回
- ③事業成果：○持続可能な観光地域づくりを推進するための知識や技術の習得等
- ④実施期間：6 月 28 日(土)～11 月 22 日(土)
- ⑥事業費：総事業費 451 千円（補助対象経費 352 千円 10/10）

(2) 世界に誇る観光地を形成するための DM0 体制整備事業（中核人材の確保及び育成）

- ①事業目的：持続可能な観光地域づくりを推進する事務局職員のレベルアップ
- ②事業概要
 - 先駆的 DM0 選定時に審査員から指摘された次の課題を先進地 DM0 から学び解決方法を探る。
 - ・宿泊税を財源とした市補助金を活用した事業に対し、使途の透明性や妥当性が担保されていない等ガバナンスに課題
 - ・若者世代の「高山」の認知の低さ、日本人旅行者の減少など国内プロモーションに課題
 - ・自然や環境に関する取組に課題
- ③実施期間：交付決定日～令和 8 年 2 月 27 日(金)
- ④訪問先：一般社団法人小豆島観光協会（2/1～3）
一般社団法人長崎国際観光コンベンション協会（2/16～17）
- ⑤事業費：268 千円(10/10 補助)

(3) 観光需要予測オープンデータ開発・活用推進事業（人流予測 AI 開発・閲覧用 WEB アプリ制作業務）

- ①現状課題
 - 「夕食難民」の発生、冬季間における観光需要減少等、時期や時間による需要の増減
 - 観光関連事業者における食品ロスの発生や効率的な人員配置が出来ないケースが発生
 - 地域全体での需要予測に取り組めていない
- ②目指す姿
 - A I を用いた観光需要予測及びその可視化に取り組み、域内事業者が当該予測結果に基づいた経営の効率化のための環境の整備を図る
- ③事業詳細
 - 高山市に設置されている人流取得カメラから取得したオープンデータや気象庁が公開している気象オープンデータ、年間のイベント情報を活用し、将来の人流を予測する A I システムを構築
 - 予測人流データは、WEB 上で公開し、利用者が自由に閲覧可能（オープンデータ化）なものとし、飲食店等の需要予測の補助として利用可能なものとする
- ④目標管理
 - GOAL:「夕食難民需要の獲得」や「人員配置最適化」対し、AI による未来人流予測の可視化の有用性を示す。
 - KGI :本事業による地域事業者の売上、利益額向上 300 万円

- CSF : 試験利用事業者の協力取り付け
- KPI : オープンデータを活用した地域事業者数 30 事業者
- ⑤事業費: 総事業費 9,240 千円 (補助率 10/10)
- ⑥事業実績

- 「成果報告書」提出 令和 8 年 1 月 26 日付
 - ・取組 1. AI を活用した人流予測システムの開発
 - ・取組 2. 人流予測データを活用した事業者の施策の実施
- 実証事業結果等
 - ・KGI①: 項目…売上高 最終値…185 万円
 - ・KGI②: 項目…コスト削減 最終値…194 万円
 - ・KPI : 項目…試験利用事業者 最終値…30 件



(飛騨高山 Ai 人流予測)

- 成果報告会 (参加)
 - ・事業名: 観光庁「観光 DX」成果報告会 「Next Tourism Summit2026」
～地域一体で進める観光 DX～
 - ・開催日・場所: 令和 8 年 3 月 4 日(水) 東京都大手町「プレイウエストタワー」
 - ・概要: 観光 DX モデル事業全 25 地域のうち 8 地域代表で実施

(4) 観光地域づくり法人を核とした世界的な観光地経営モデル事業 (先駆的 DMO)

- ①事業目的: 選定時に評価され不十分とされた項目を中心に、その課題の改善・解決等
- ②事業概要:
 - 効果的な分析に繋がる観光データ共有環境の検証
 - モバイル空間統計データの実用性検証
 - AI による言語解析を用いた SNS 分析
 - ローカル OTA 導入可能性の検討
 - 市民の観光振興への理解度・満足度向上を目指した取り組みの実施
 - ⑦DMOブランディング検討及び戦略策定業務
 - ④市民向けのプロモーション
- ③全体事業費: 12,252 千円 (先駆的 DMO の事業費として観光庁より 10/10 補助)
- ④事業期間: 令和 7 年 12 月 22 日(月)～令和 8 年 2 月 20 日(金)

2. 国土交通省所管事業

(1) 持続可能な観光地の実現に向けたマナー啓発整備等実施事業 (中部運輸局)

- ①事業概要
 - 旅行者マナー啓発に関わる全体戦略の策定、媒体制作に関わる企画・方針策定、マナー啓発 媒体作成・情報発信
- ②事業内容
 - ⑦観光客向けマナー啓発マニフェスト作成
 - ④ポスター及び啓発用ロゴ作成
 - ⑦マナー啓発看板の作成、設置
- ③9,900 千円 (補助率: 1/2、2,880 千円)
- ④事業請負期間: 令和 7 年 8 月 18 日(月)～令和 8 年 3 月 6 日(金)

(2)ETC2.0 プローブデータのオープン化に向けた調査事業

- ①事業目的：高山市における観光振興のための自動車交通流動の実態把握
- ②事業内容：次に掲げるデータから実態把握
 - 高山市における令和2年1月～令和7年3月データ一式
 - 高山市及びその周辺市町村を含む車両移動経路データ一式
 - 関東・中部・北陸・関西の各地域から高山市に来訪する車両データ一式

3. 総務省補助事業

(1) 高山市地域おこし協力隊飛騨高山観光地域づくり実施事業

- ①事業目的：支所地域での課題の把握及び課題の解決に向けた提言の実施等
- ②事業期間：令和7年7月1日(火)～11月30日(日)
- ③事業費：3,656千円（内訳：活動費2,323千円・経費1,333千円）※ 草柳氏の例
- ④協力隊員：草柳 慧さん（神奈川県川崎市出身）… 令和7年7月1日～11月30日
傳村 友里さん（愛知県名古屋市出身）… 令和8年3月19日～（3年間）
- ⑤活動地域：主に支所地域の観光協会（拠点は大協会）

VIII. 岐阜県の補助制度を活用した事業

1. 岐阜県観光振興事業費補助金

(1) 観光ビジョンに基づく持続可能な観光地域づくり整備促進事業

①事業目的：来訪者の満足度や市民認識の把握、観光ビジョンの市民への共有などの取組強化

②事業概要：

○観光ビジョンの具現化・市民への周知（伴走支援・市民向け周知媒体の作成）

○旅行者アンケートの実施（訪日外国人・日本人）

○市民アンケート（観光に関する意識調査）の実施

③実施事業：

○観光ビジョンの具現化・市民への周知 …… ・伴走支援・市民向け周知媒体の作成

○旅行者アンケートの実施（訪日外国人・日本人）

○飛騨高山高校「地域課題解決型アンケート調査プロジェクト」との連携・協力

④事業費：5,610 千円（補助金：3,400 千円）

⑤成果物提出

○業務委託実績報告書

・高山市民事業者意識調査 2025

・高山市来訪客調査（日本人）

・高山市来訪者満足度調査（外国人）

・市民周知媒体「そーなんや」

・ロードマップ

2. 岐阜県観光人材確保推進事業費補助金

(1) 事業名 飛騨高山の観光人材確保に向けた動画制作事業

①事業目的：観光産業の人材確保の促進

②事業概要：県内観光事業者等が自社や県内の観光産業で働く魅力を紹介する動画作成

県内常用労働者を採用することを目的とした企業等紹介動画の制作

WEB 閲覧するのに最適化したものを制作

③事業期間：交付決定日～令和 8 年 2 月 20 日（金）

④その他：動画閲覧用二次元コード

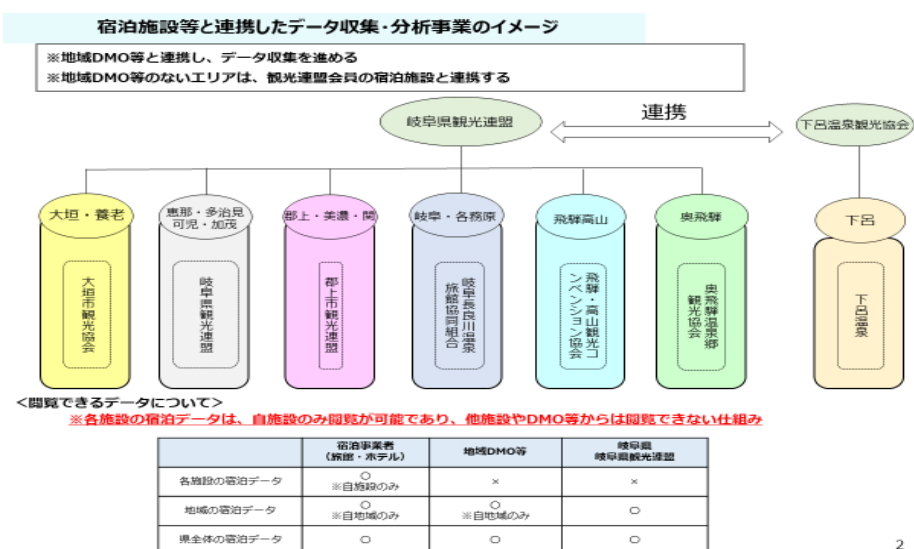


IX. 一般社団法人岐阜県観光連盟との連携事業（飛騨高山旅館ホテル協同組合と連携）

- (1) 観光地域づくり法人による宿泊施設等と連携したデータ収集・分析事業
宿泊施設等と連携したデータ収集・分析について（令和4年度からの継続事業）
- (2) 事業概要 観光庁が実施した「観光地域づくり法人による宿泊施設等と連携したデータ収集・分析事業」で構築した、宿泊データ分析システムを活用し、地域DMO等と連携しながら宿泊データを収集・分析し、コロナ終息後の地域間競争に勝つ！



- (3) 岐阜県観光連盟が目指す取り組み
 - ① 岐阜県内の宿泊者データを収集・分析できる独自の体制構築に取り組み、DMOの役割である「データに基づく戦略（ブランディング）の策定」「KPIの設定」「PDCAサイクルの展開」を実施する。
 - ② 地域DMO等のデータ収集・分析を支援する。
- (4) 事業のメリット
 - ① 宿泊事業者 独自の分析と業務の省力化
 - ・ 自施設のデータを簡単にグラフ化でき、詳細な分析が可能になるとともに、地域の傾向と比較することで、強みや弱みを客観的に把握できる。
 - ・ 毎月のデータ集計や報告事務の省力化につながる。
 - ② 観光協会（DMO） 地域の競争力を強化する
 - ・ 地域を訪れる観光客の属性や競合地域との違いを明確にでき、戦略に活かすことができる。
- (5) 事業のイメージ



- (6) 参加事業者 11施設

X. アニメツーリズムの推進事業

1. 2025大阪・関西万博「アニメ・マンガツーリズムフェスティバル」

- (1) **事業目的**：日本のアニメやマンガにゆかりのある地域の魅力を体験してもらう。
アニメ「氷菓」をフックとした飛騨高山のPRを行う。
- (2) **事業期間**：4月30日(木)～5月2日(金) ※万博会場内の特設展示場
- (3) **事業内容**：①日本のアニメやマンガにゆかりのある地域の魅力を体験してもらう。
②アニメ「氷菓」をフックとした飛騨高山のPRを行う。
- (4) **主 催**：一般社団法人アニメツーリズム協会

2. 大政まちなめぐり 重ね捺しスタンプラリー事業

- (1) **事業目的**：街歩きで高山の魅力を再発見してもらう。
- (2) **事業期間**：6月6日(金)～ 7月6日(月) (第一弾)
11月1日(土)～ 12月21日(日) (第二弾)
- (3) **ラリースポット**：
①中橋観光案内所(飛騨・高山観光コンベンション協会) ②高山市政記念館
③飛騨高山まちの博物館 ④高山祭屋台会館(桜山八幡宮)
⑤飛騨高山にぎわい交流館「大政」
- (4) **対 象 者**：観光客、市民
- (5) **事業内容**：①市内五か所を順にめぐるスタンプラリーを実施
②スタンプ設置場所又は飛騨高山案内所で台紙を受け取りスタート
③ 台紙にスタンプを重ね捺し、イラストを完成
④最終的に出来上がった台紙を「大政」へ持参するとプレゼントをお渡し
- (6) **主 催**：飛騨高山にぎわい交流館「大政」
- (7) **実 績**：(第一弾) 参加人数 340人(景品交換者)
(第二弾) 参加人数 1,093人(景品交換者)

3. 『ヒダテン』を利用した事業

- (1) **目 的**：飛騨高山の10エリアを擬人化したキャラクター「ヒダテン」たちが、それぞれの地域の魅力を発信するプロジェクト
- (2) **事業概要**：高山市街地、丹生川、清見、荘川、一之宮、久々野、朝日、高根、国府、奥飛騨温泉郷・上宝の各エリアの特色を持つキャラクターたちが歴史、自然、食等SNSなどを通して発信し、飛騨高山への関心と来訪意欲を喚起する。
- (3) **対 象 者**：主にZ世代へのアピール
- (4) **主 催**：一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会
- (5) **プレスリリース**：
令和7年4月11日(金)報道関係へ
飛騨高山10エリア擬人化キャラクター 「HIDA-TAKAYAMA10」(ヒダテン!)誕生!

(6)実 績： ※キャラクターの利用等実績

利用団体	キャラクター	利用方法
久々野中学校	久々野りんご	家庭に配布する「学校たより」に利用
㈱中広	全 10 体	月刊さるぼぼを介し地域へ周知  
濃飛乗合自動車㈱	全 10 体	ヒダテン×濃飛バス 路線バスに乗ってオリジナル画像を集めよう！
飛騨印刷協同組合	全 10 体	「高山市暮らしの便利帳 2025 版」にてキャラクターを利用
㈱Value Press！	全 10 体	プレスリリース配信サービス「Value Press！」を活用しヒダテン！をPR
当協会	全 10 体	「ヒダテン！」の各キャラクターの声優に各地域の特産品をプレゼントし、声優の SNS 等を通じ地域の PR に繋げた
㈱K&B パブリッシャーズ	全 10 体	「るるぶ飛騨高山」キャラクター紹介及び各支所地域ページキャラクター活用
電源開発㈱中部支店	荘川さくら	電源開発㈱MIBOROダムサイトパーク内に等身大パネル及び紹介文パネルを設置
飛騨高山サブカルチャー委員会ひだコス	荘川さくら	「ひだコス in 荘川の里 2026」案内サイトにてイベントイメージキャラクターとして利用



XI. 観光バス動向アンケート調査事業

- ① 事業の目的 来訪者や運転手の状況（課題）を把握し、飛騨高山観光の満足度の向上と、より円滑なバスツアーを実施してもらうことを目的にアンケートを実施
観光プロモーション施策の他にも、高山市施設振興公社と共有することで観光バスの受入や導線等の環境整備にも役立てていく。
- ② 事業の概要
- ・調査時期：時期（季節）によって観光バスの量や利用される国籍が変動することから、四半期ごとの調査を実施。
 - ・調査場所：高山市営神明駐車場
 - ・調査方法：紙アンケート又はWEBアンケート（選択式） 回収目標：200件
 - ・主体：一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会
 - ・協力：高山市施設振興公社
- ③ 調査：
- ・第一回調査 5月12日(月)～31日(土) ※5月1日(木)テスト調査を数件実施
【回答数】213件（紙媒体 209件・WEBフォーム 4件）
※（乗車人数） ・バス台数 213台 ・乗車人数合計 5,917人
・1台平均 27.8人
 - ・第二回調査 9月12日(金)～31日(火)
【回答数】223件（紙媒体 223件・WEBフォーム 0件）
※（乗車人数） ・バス台数 223台 ・乗車人数合計 5,311人
・1台平均 24.6人
※（滞在時間） 1.92時間
 - ・第三回調査 12月9日(火)～31日(水)
【回答数】91件（紙媒体 91件・WEBフォーム 0件）
※（乗車人数） ・バス台数 91台 ・乗車人数合計 2,241人
・1台平均 24.6人
※（滞在時間） 1.78時間
 - ・第四回調査 令和8年3月10日(火)～ 3月23日(月)
【回答数】202件（紙媒体 201件・WEBフォーム 1件）
※（乗車人数） ・バス台数 202台 ・乗車人数合計 5,373人
・1台平均 26.9人
※（滞在時間） 1.81時間

XII. コンベンション事業

飛騨・高山地域に国際的・全国的な会議・大会・学会等やスポーツ大会を誘致し、地域経済の活性化を図るため、コンベンションの誘致活動を実施しました。

高山市における開催支援件数は、国内の会議・学会等が 25 件、スポーツ大会が 36 件、国際大会のスポーツ大会が 2 件で、合計 63 件です。総参加者人数は約 4 万 9 千人で、昨年と比較すると 10 件、約 2 千人増加しました。

また、令和 8 年は、700 人規模のドッチボール大会や 400 人規模の情報処理学会や医学会のほか、国際会議など 9 件の開催も決定しています。

今後も積極的にコンベンション誘致に取り組んでいきます。

支援内容は、高山市、飛騨市、白川村のコンベンション施設や開催支援制度の情報提供のほか、開催支援助成金の交付手続き、関連業者の紹介、駅改札口に歓迎懸垂幕の設置のほか、主催者団体に提供するオリジナルコンベンションバックを森林認証制度（F S C）に合致する紙製で製作しサステイナブルな取り組みも行い、今後も継続してまいります。

また、コンベンション終了後の飛騨地域への観光に繋がるよう観光パンフレットを参加者に提供しました。



歓迎

第 67 回 全国私立保育 研究大会

飛騨高山大会

2025 年 6 月 11 日・12 日・13 日
会場：高山市民文化会館 他

ニッポンのまんなかで
「子どもまんなか」を語る

タママルテ

ポテド

← 高山市民文化会館 ほか
(一社) 飛騨・高山観光コンベンション協会

1. 会議・事業等

(1) 誘致事業

訪 問 日 令和7年10月23日（木）～24日（金）

訪 問 先 近畿日本ツーリスト法人第1支店ほか（東京都）

訪問内容 コンベンション等を専門的かつ総合的に運営など行う業者（PCO）に訪問し、主催者団体の要望や地方開催の課題などを聴取

(2) 会議

開 催 日 令和7年11月20日（木）～21日（金）

会 議 名 令和7年度中部コンベンション連絡協議会

開催場所 中日ホール&カンファレンス（名古屋市）

出席団体 （公財）名古屋観光コンベンションビューローほか15団体（31名）

内 容 講 演 国土交通省中部運輸局幹部
情報交換会 各団体の課題及び重点取り組みについて

(3) 出展事業

事業名：J a p a n M I C E E X P O 2025

開催日：令和7年11月27日（木）～28日（金）

会 場：インテックス大阪（大阪市住之江区）

内 容：関西エリアで大型規模のM I C E E X P O

事業名：第35回国際M I C E エキスポ（IME2026）

開催日：令和8年2月12日（木）

会 場：東京国際フォーラム（東京都）

内 容：国内最大級のM I C E 誘致商談会

※ブースを出展し、商談会においてコンベンション施設や支援制度の説明のほか、アフターコンベンションを紹介

MICE(マイス)とは、Meeting（企業会議・研修）、Incentive Travel（報奨・研修旅行）、Convention（会議・学術会議）、ExhibitionまたはEvent（展示会・見本市）の頭4文字から成る造語で、産官学の各組織がビジネスや学問的なテーマのもとに開催するビジネスイベントの総称

(4) 支援事業等

主な支援は、事前にコンベンション会場や必要な業者の紹介などや、開催決定後は飛騨高山コンベンション開催支援助成金の交付やオリジナルコンベンションバッグ・観光パンフレット（高山市・飛騨市・白川村）などを提供しました。

また、行政（高山市、飛騨市、白川村）や会員団体等をはじめ、日本政府観光局（JNTO）、日本コンGRES・コンベンション・ビューロー（JCCB）、中部コンベンション連絡協議会など関係団体との連携強化を図りました。

令和7年度 コンベンション開催実績表

(単位:件、人、円)

	開催日	会議・大会等名称	会議・大会等の区分				会 場	参加 人数	助成対象 人数	助成金交付額
			会議・学会等		スポーツ					
			国内	国際	国内	国際				
1	4月2日(水)	国際ソロブチミスト高山認証40周年記念大会	○				ホテルアソシア高山	180	0	パンプ等のみの対応
2	4月17日(木) ～18日(金)	電子情報通信学会(2025年4月RCS研究会)	○				高山市民文化会館	30	0	50人未満のため
3	4月26日(土) ～27日(日)	2025 U15バスケットボールトレーニングマッチin高山			○		久々野総合体育館	146	131	130,000
4	5月3日(土) ～6日(火)	第7回レスリングキャンプin乗鞍			○		国立乗鞍青少年交流の家	180	151	150,000
5	5月17日(土) ～18日(日)	第8回飛騨位山トレイル大会			○		高山市位山交流広場、位山、川上岳	142	84	80,000
6	5月27日(火) ～28日(水)	令和7年度林業土木技術講習会	○				高山市民文化会館	167	89	80,000
7	5月28日(火)	岐阜県飲食組合「第58回通常総代会・功労者表彰式典」	○				高山市民文化会館	80	0	県内参加者の会議のため
8	5月31日(土) ～6月1日(日)	さるぼぼカップ2025			○		飛騨高山ビックアリーナ	606	532	530,000
9	6月2日(月) ～4日(水)	令和7年度中部児童養護施設・乳児院研究協議会	○				ひだホテルプラザ	254	247	240,000
10	6月11日(水) ～13日(金)	全国私立保育連盟 第67回保育研究大会 飛騨高山大会	○				高山市民文化会館、高山グリーンホテル	1,875	1,857	1,000,000
11	6月14日(土) ～15日(日)	第2回飛騨高山カップ(中学生ハンドボール大会)			○		飛騨高山ビックアリーナほか	262	164	160,000
12	6月17日(火)	令和7年度 全日本トラック協会 重量部会総会	○				高山グリーンホテル	89	86	80,000
13	6月21日(土) ～22日(日)	2025 BREAKERS U12交流会(バスケ)			○		久々野総合体育館ほか	196	104	100,000
14	7月2日(水) ～6日(日)	2025飛騨の家具フェスティバル	○				飛騨・世界生活文化センター、各社ショールーム	34,000	0	参加者が主に市民のため
15	7月3日(木) ～4日(金)	令和7年度東海・北陸ブロック母子生活支援施設研究協議会「岐阜大会」	○				高山市民文化会館	72	57	50,000
16	7月4日(金) ～5日(土)	令和7年度前期中部ブロック赤十字病院長会議	○				ひだホテルプラザ	40	0	50人未満のため
17	7月10日(木) ～11日(金)	令和7年度 東海北陸ブロック老人クラブリーダー研修会	○				高山グリーンホテル	159	146	140,000
18	7月24日(木) 26日(土)	ファイテンカップ・バレーボール交流大会			○		飛騨高山ビックアリーナ	194	151	150,000
19	7月27日(日)	第63回岐阜県吹奏楽コンクールB編成美濃飛騨地区大会・A編成岐阜東部大会	○				高山市民文化会館	500	0	会期が1日のため
20	7月30日(水) ～31日(木)	令和7年度東海4県・長野県農業法人経営情報交流会	○				ひだホテルプラザ	105	84	80,000
21	8月2日(土)	2025 OST TAKAYAMA CLASSIC(ボディコンテスト)			○		高山市民文化会館	200	0	会期が1日のため
22	8月7日(木) ～10日(日)	高山グローバル・サマー・フェスタ	○				丹生川支所ほか	57	53	50,000
23	8月8日(金) ～10日(日)	U18バスケットボール高山強化試合2025			○		飛騨高山ビッグアリーナほか	282	244	240,000
24	8月9日(土) ～11日(月)	2025 U15サマーキャンプin高山(バスケ)			○		飛騨高山ビッグアリーナほか	374	353	350,000
25	8月11日(月) ～13日(水)	サマーキャンプin高山2025(バスケ)			○		飛騨高山ビッグアリーナほか	380	305	300,000
26	8月18日(月) ～20日(水)	サマーキャンプinTAKAYAMA2025(バスケ)			○		飛騨高山ビッグアリーナほか	335	304	300,000
27	8月18日(月) ～20日(水)	SUMMER CAMP 2025(ダブルダッチ)			○		丹生川東部屋内体育ふれあい施設	109	109	100,000

28	8月19日(火) ～21日(木)	令和7年度 第2回飛騨高山選抜テニス交流会			○		岡本及び中山公園テニスコート	82	82	80,000
29	8月21日(木) ～22日(金)	令和7年度 全国建設技術センター等協議会第2回理事会	○				ひだホテルプラザ	29	0	50人未満のため
30	8月30日(土) ～31日(日)	令和7年度 薬学生のための飛騨高山実地研修	○				飛騨・世界生活文化センター	40	0	50人未満のため
31	9月6日(土) ～7日(日)	第10回東海北陸選抜飛騨高山バレーボール交流大会			○		飛騨・世界生活文化センターほか	556	374	370,000
32	9月6日(土) ～7日(日)	第20回 マイスポーツ杯レスリング大会			○		国立乗鞍青少年交流の家	249	176	170,000
33	9月8日(月)	令和7年度東海ブロック畜産協会連絡協議会	○				高山市民文化会館	30	0	50人未満のため
34	9月27日(土) ～28日(日)	2025 U15女子バスケットボール強化練習会			○		久々野体育館	176	166	160,000
35	10月17日(金) ～19日(日)	第52回MCSOラリー・ハイランドマスタース2025	○				市内一円	160	158	150,000
36	10月24日(金) ～25日(土)	第51期 高山自動車短期大学後援会			○		高山自動車短期大学	174	170	170,000
37	10月25日(土) ～26日(日)	国際ロータリー第2630地区濃飛グループインターシティミーティング	○				ひだホテルプラザ	204	54	50,000
38	10月31日(金) ～11月1日(土)	「分析中部・ゆめ21」若手交流会 第25回高山フォーラム	○				飛騨・世界生活文化センター	51	51	50,000
39	11月8日(土) ～9日(日)	第63回 岐阜県高等学校吹奏楽発表会	○				高山市民文化会館	1046	996	990,000
40	11月8日(土) ～9日(日)	全国山・鈴・壺台保存連合会理事懇談会	○				桜山八幡宮参集殿	45	0	50人未満のため
41	11月20日(木)	令和7年度岐阜県高等学校教育研究会生物部会研究大会	○				高山市民文化会館	40	0	50人未満のため
42	11月21日(金)	令和7年度 岐阜県小中学校教頭会研究大会	○				飛騨・世界生活文化センター	600	0	県内参加者の会議のため
43	11月29日(土) ～30日(日)	Metes合同練習会(バレーボール)			○		市内小中学校体育館	391	271	270,000
44	12月6日(土) ～7日(日)	第13回高山市長旗争奪全国高校選抜剣道大会			○		飛騨高山ビッグアリーナほか	579	558	550,000
45	12月7日(日)	インターアクト飛騨・中濃・東濃グループ協議会	○				高山市民文化会館	120	0	県内参加者の会議のため
46	12月20日(土) ～21日(日)	全日本スキー連盟スキー指導員研修会及びスキー検定員クリニック			○		ほおのき平スキー場	124	123	120,000
47	12月27日(土) ～29日(月)	第19回 あららぎカップ 全国選抜中学校バスケットボール高山大会			○		飛騨高山ビッグアリーナほか	729	593	590,000
48	1月4日(日) ～6日(火)	アルペン競技会Ⅰ(愛知県中学校総合体育大会等愛知県予選会ほか)			○		ほおのき平スキー場	30	0	50人未満のため
49	1月9日(金) ～10日(土)	アルペン競技会Ⅱ(常陸宮杯中部日本スキー大会等愛知県予選会ほか)			○		ほおのき平スキー場	146	146	140,000
50	1月12日(月) ～14日(水)	全日本スキー連盟B級公認 第12回岐阜県スラローム大会			○		ほおのき平スキー場	62	45	50人未満のため
51	1月16日(金) ～18日(日)	アルペン競技会Ⅲ(愛知県マスターズジャイアントスラロームスキー大会)			○		ほおのき平スキー場	229	229	220,000
52	1月17日(土) ～18日(日)	愛知県スキー連盟教育部複合行事1月			○		ほおのき平スキー場	188	187	180,000
53	1月21日(水) ～23日(金)	国際スキー連盟公認 2026FIS読売カップほおのき平ジャイアントスラローム大会			○		ほおのき平スキー場	168	154	160,000
54	1月24日(土) ～25日(日)	第28回東海ブロックスノーフェスティバル			○		平湯温泉スキー場	170	170	170,000
55	1月25日(日) ～27日(火)	国際スキー連盟公認 2026FISモンデウスSL大会			○		モンデウススノーパーク	136	123	160,000
56	2月6日(金) ～7日(土)	第2回つむぎカップ(スキー大会)			○		ほおのき平スキー場	143	90	90,000
57	2月13日(金) ～15日(日)	TOKO CUP 第16回岐阜県ユース選手権大会(スキー大会)			○		モンデウススノーパーク	134	90	90,000
58	2月14日(土) ～15日(日)	愛知県スキー連盟教育本部複合行事2月			○		ほおのき平スキー場	113	112	110,000

59	2月27日(金) ～3月1日(日)	アルペン競技会Ⅳ(愛知ユーススキー大会)			○		ほおのき平スキー場	120	86	80,000
60	3月4日(水) ～5日(木)	全日本スキー連盟公認 第29回ほおのき平 マスタースアルペン大会			○		ほおのき平スキー場	223	215	210,000
61	3月8日(日)	第55回乗鞍大回転競技大会			○		ほおのき平スキー場	200	0	会期が1日のため
62	3月14日(土) ～15日(日)	愛知県スキー連盟教育本部複合行事3月			○		ほおのき平スキー場	79	76	70,000
63	3月25日(水) ～27日(金)	ひだまりの湯CUP バレーボール交流大会			○		飛騨高山ビッグアリーナ	235	192	190,000
合 計			25	0	36	2	63	48,815	10,938	9,900,000

集 計 表

(単位:件、人、円)

名 称	区 分	団体数	参加 人数	補助対象 人数	助成金交付額
会議・大会・学会等	国内大会	25	39,973	3,878	2,960,000
	国際大会	0	0	0	0
スポーツ大会	国内大会	36	8,538	6,783	6,620,000
	国際大会	2	304	277	320,000
計		63	48,815	10,938	9,900,000

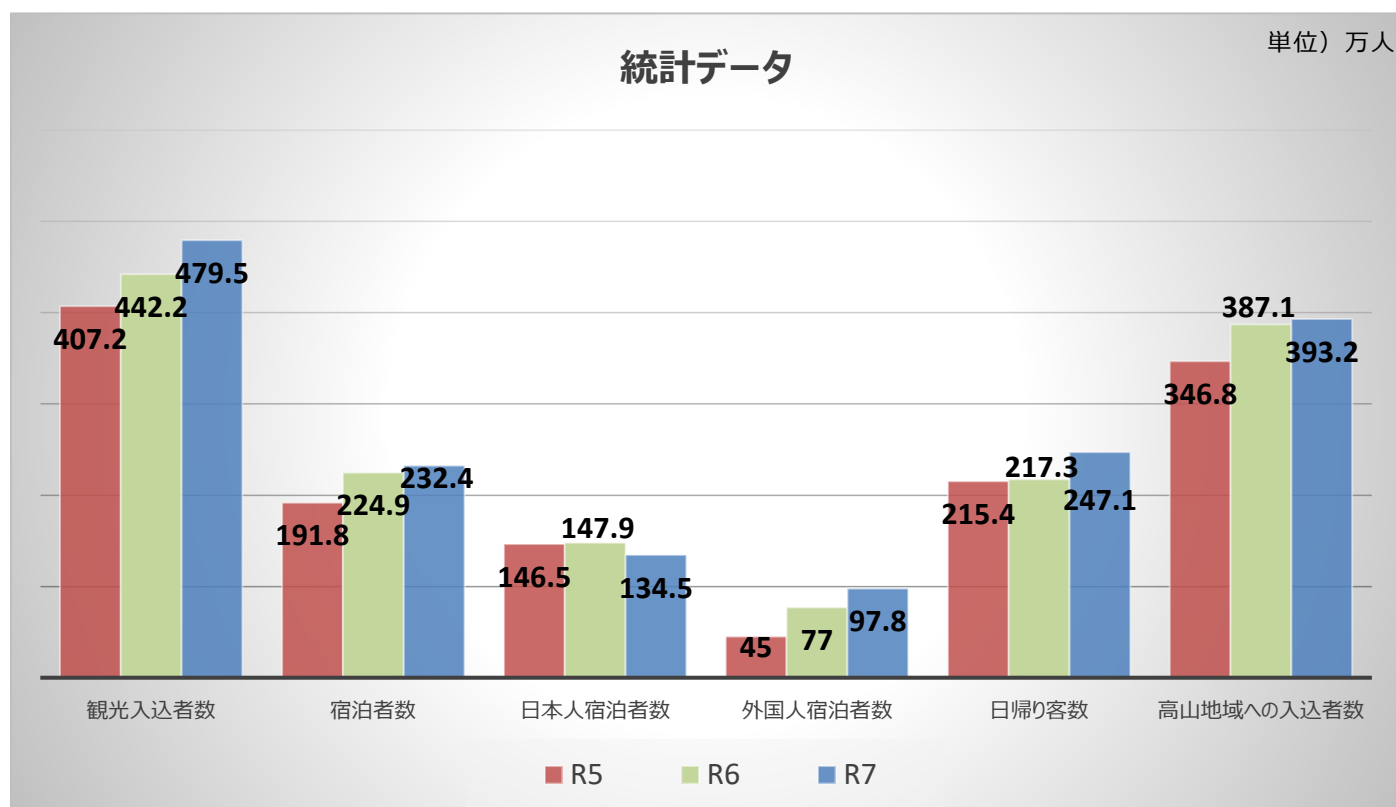
XⅢ. 飛騨高山観光客誘致推進協議会との連携事業

令和7年度飛騨高山観光客誘致推進協議会事業報告

令和7年の高山市における観光入込客数は、479万5千人（前年比108.4%）となり、回復・拡大が進み過去最高を更新しました。宿泊者数は232万4千人（前年比103.2%）で、うち外国人宿泊者数は97万8千人（前年比127.1%）と過去最高を更新し、宿泊者数全体の42.1%を占めるなどインバウンドの伸長が顕著となりました。なお、高山地域の観光入込客数は393万2千人（前年比101.6%）でした。

しかし、外国人観光客が増加する一方、国内観光客は減少傾向であるため、当協議会としても国内のお客様を誘致する施策を強化してまいりました。

具体的には、依然として高需要が続くマイカー利用客をターゲットとしたNEXCO中日本との連携事業強化や、公共交通機関と連携した誘客施策等に加え、令和7年度は大阪・関西万博で多くの方が訪れる大阪市中心部にある商業施設での白川村との連携プロモーションや、即効性が期待できる中部圏における効果的なプロモーションとして、市制施行90周年と球団創設90周年を掛け合わせたバンテリンドームにおけるオープン戦でのゲームスポンサーの実施など、時節に応じた取り組みを推進することで、飛騨高山の魅力を広く発信しました。



通 常 事 業

1. 宣伝事業

1-1. 情報発信（テレビ・ラジオ・インターネット・新聞・旅行誌等）

- ・大手民放各局および各地のローカル局に対して、旅番組・バラエティ番組向けに四季の見どころや体験などの最新情報を提供し、露出拡大を図ることで飛騨高山の魅力発信に取り組みました。
- ・雑誌・旅行誌等については、観光事業に関する話題が日刊紙や旅行専門紙に掲載されたほか、「るるぶ飛騨高山」、「まっふる飛騨高山」、「東海じゃらん」などの観光情報誌や企業の社内報など、多様な媒体で取り上げられました。
- ・飛騨高山観光公式サイトにおいては、観光情報やイベント情報をきめ細かく、魅力的かつ効果的に発信し、地域情報の提供を強化しました。

1-2. ノベルティ

湯の花の購入や飛騨高山Tシャツの製作など、誘客宣伝施策に連動して配布・活用することで、プロモーション効果の向上に取り組みました。

1-3. （一社）飛騨・高山観光コンベンション協会との連携事業

市のイベント開催支援補助金を活用し、「飛騨高山ライトアップ」、「飛騨高山陣屋前夜市」等のイベントを飛騨・高山観光コンベンション協会と連携・協力して実施しました。

夏季事業	飛騨高山手筒花火打ち上げ
	飛騨高山陣屋前夜市
	桜山風鈴まつり
飛騨高山雛まつり・端午の節句	飛騨高山雛まつり 令和7年3月1日（土）～4月3日（木）
	飛騨高山端午の節句 令和7年5月1日（木）～6月5日（木）
飛騨高山 酒蔵のん兵衛まつり （古い町並における6つの酒蔵で実施）	令和7年6月5日（木）～30日（月） 26日間開催
第5弾わくわく体験！飛騨高山	令和7年6月17日（火） ～令和8年2月27日（金） 登録事業者数：22事業者 利用人数：6,440人
教育旅行促進事業	※詳細：4. 教育旅行誘致事業（4ページ）

1-4. 飛騨の味まつり

（一財）飛騨地域地場産業振興センターが実施する「飛騨の味まつり」が飛騨高山まちの体験交流館で開催され、当協議会も協力・参画しました。

日程	入込数（単位：人）	
令和7年5月31日（土）～6月1日（日）	31日：3,207人 1日：4,987人	8,194人
令和7年10月4日（土）～5日（日）	4日：2,025人 5日：3,298人	5,348人
合計	13,542人	



1-5. 誘客連携事業

県および県観光連盟等と連携・協力し、誘客宣伝を実施しました。令和7年度は近隣エリアにとどまらず広域へ展開するなど、プロモーションを強化しました。

日程	催事名	主催者
7月26日（土）～ 27日（日）	大阪観光物産展（KITTE 大阪）	飛騨地域観光協議会
9月11日（木）	岐阜県大阪商談会	岐阜県観光連盟
11月1日（土）～ 2日（日）	金沢出向宣伝（金沢） 「まるごと飛越能 in 金沢駅」	飛越能経済観光都市懇談会
11月3日（日・祝）	まつもと市民祭松本祭（松本） 「姉妹都市ひろば」	松本商工会議所
11月8日（土）～ 9日（日）	岐阜県観光物産展（尼崎）	岐阜県観光連盟
2月3日（火）	岐阜県名古屋商談会	岐阜県観光連盟
3月7日（土）	岐阜県観光キャンペーン（イオンモール Nagoya Noritake）	岐阜県



岐阜県観光物産展 in 尼崎



岐阜県名古屋商談会

2. バス連携事業

濃飛バスと連携し、市内の冬季ライトアップ会場への直通バスを運行しました。また、高速バス利用者に対してバス利用料金の割引を行いました。

実施期間	令和 8 年 1 月 1 日（木）～2 月 28 日（土）
対象路線	丹生川線、飛驒の里線、朝日線
利用人数	1,423 人（うち高速バス利用者 444 人）

3. NEXCO 連携事業

NEXCO 中日本管内主要 SA で「高山市総合パンフレット」、「わくわく体験！飛驒高山チラシ」を配架しました。

設置期間	令和 7 年 8 月 1 日（金）～8 月 31 日（日） 令和 7 年 12 月 16 日（火）～令和 8 年 1 月 15 日（木）
配架場所	夏：12 カ所（談合坂[下]、海老名[下]、岡崎、浜名湖、多賀[上]、静岡[下]、長良川[下]、諏訪湖[下]、小矢部川[下]、鈴鹿、土山、刈谷） 冬：12 カ所（談合坂[下]、海老名[下]、岡崎、浜名湖、多賀[上]、静岡[下]、長良川[下]、諏訪湖[下]、小矢部川[下]、双葉[下]、駒ヶ岳[下]、恵那峡[下]） ※下線部の SA のみ夏と冬とで異なる
配布実績	5,134 部（8 月） 4,074 部（1 月～2 月）

4. 教育旅行誘致事業

教育旅行の多様化に対応した飛驒高山への誘致を目的として以下の通り実施しました。

4-1. 教育旅行誘致推進事業

- ・教育旅行年報「データブック 2025」への広告出稿をしました。
- ・日本教育旅行新聞（発行部数 231,000 部）の「教育旅行特集」として 6 月および 2 月に発行しました。

上記により、教員・旅行会社の計画段階での想起・検討機会を創出しました。



（データブック 2025 への広告）



（日本教育旅行新聞）

4-2. 教育旅行エージェント訪問

飛騨・高山観光コンベンション協会、ふるさと体験飛騨高山の皆様にご案内いただき、教育旅行エージェントを訪問し、次年度の支援制度や当市の取り組みなどについてPRしました。

日程	地域	訪問数
令和8年2月4日（水）～5日（木）	岐阜・名古屋・大阪	15社

4-3. その他

- ・学校側の最新のニーズを丁寧に把握し、魅力ある講演の実施や通年の学習サポートを通じて、教育旅行における新たな需要に対応した取組みを推進しました。
- ・また、高山市の事業として、教育旅行で宿泊する児童生徒および教職員を対象に、市内の取扱加盟店で利用可能な1人1,000円分の「飛騨高山教育旅行クーポン」を発行する施策を、飛騨・高山観光コンベンション協会が実施しました。

実施期間	令和7年5月1日（木）～令和8年2月28日（土）
取扱い加盟店数	173店
利用者数	10,617人（76校）

5. その他のイベント協賛事業

夏の風物詩である「飛騨高山市民花火大会」に協賛し、飛騨高山のイメージ向上と市域の活性化に取り組みました。

実施日：令和7年8月2日（土）

6. 観光セミナー事業

「JALがつなぐ地域の未来セミナー」・・・特別事業：空港連携事業で掲載（10ページ）

7. ツーリズム EXPO ジャパンへの出展

概 要	世界最大級の旅の祭典である「ツーリズム EXPO ジャパン」において、高山市、金沢市、南砺市、松本市、白川村が共同でブース出展し、商談会の実施および観光PRを行いました。 「最新情報」、「おすすめスポット」、「お役立ち情報」、「観光施設情報」、「アクセス情報」、「宿泊税の導入」について紹介を行い、16件の商談を行いました。
実 施 期 間	令和7年9月25日（木）～28日（日）
場 所	Aichi Sky Expo（愛知県国際展示場：愛知県常滑市）
総 来 場 者 数	127,677人

ツーリズム
EXPO ジャパン
当日の様子



特別事業

1. 特別強化プロモーション

事業概要	関西プロモーション
	梅田駅地下街の商業施設「ホワイティうめだ」において、白川村と連携して観光PRブースを設置し、飛騨高山の特産品が当たる巨大ガチャを展開しました。関西方面でのPRとして観光パンフレットを配布し、広域での周知を図りました。
実施期間	令和7年8月30日（土）～8月31日（日）
場所	ホワイティうめだ（大阪市北区）
実績	パンフレット配布：1,000部（消化率100%） イベント参加者：851人
当日の様子	      

事業概要	アニメツーリズム①大阪・関西万博「アニメ・マンガツーリズムフェスティバル」
	万博会場内の特設展示場を利用して、展示・参加型イベント・アニソン歌手によるトークショー等を行うイベントに「氷菓」をメインとしたブースを出展しPRしました。
実施期間	令和7年4月30日（水）～5月2日（金）
来場者数	15,300人
現場の様子	

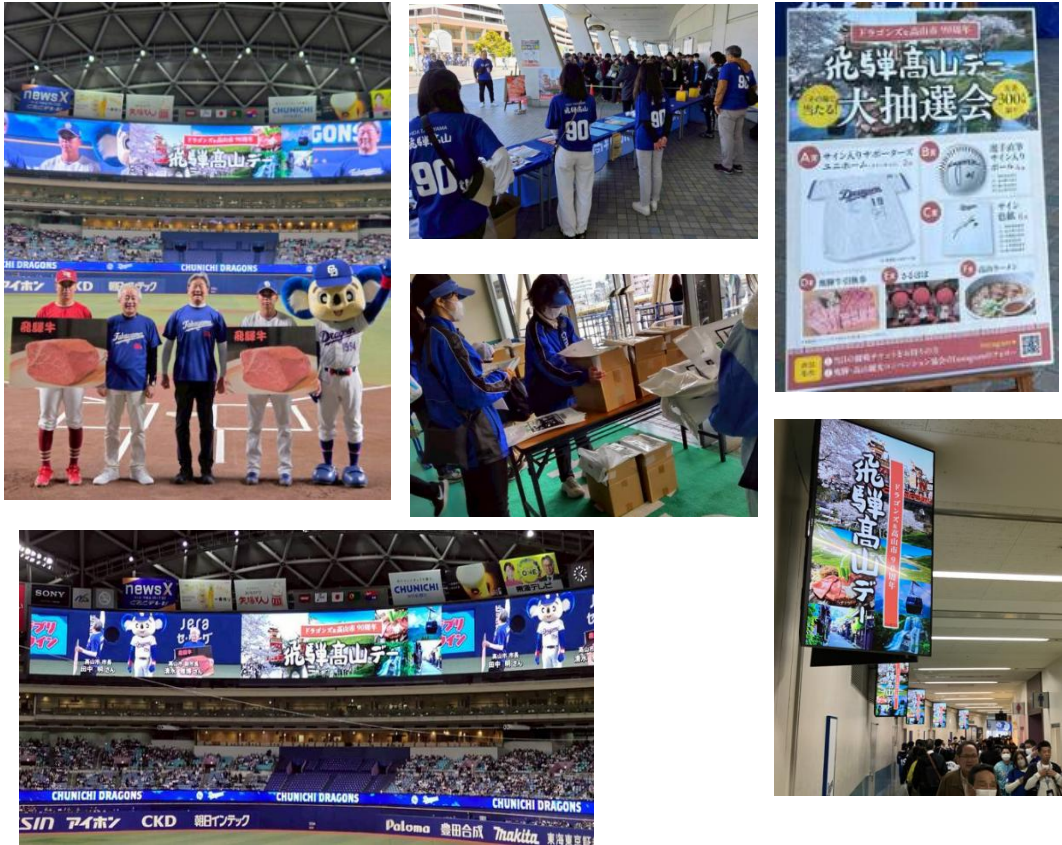
事業概要	アニメツーリズム②
	アニメツーリズムの推進として、高山市が舞台となった TV アニメ「氷菓」の聖地巡礼用「舞台探訪マップ」について、日本語版・英語版の内容を最新のスポット情報・アクセス等に更新し増刷を実施しました。
製作部数	日本語版：30,000 部 英語版：30,000 部
実施期間	令和 8 年 3 月
	 (日本語版：氷菓マップ表裏) (英語版：氷菓マップ中ページ)

2. 空港連携事業

事業概要	「JAL がつなぐ地域の未来セミナー」
	高山市の持続可能な観光地域づくりを推進するため、JAL の知見を活用して、地域住民、自治体、事業者の協働を軸に、持続可能な観光の要点整理、JAL のサステナブルな取組みの紹介、客室乗務員によるおもてなし実践セミナーを実施し、観光の質向上とシビックプライドの醸成、次世代への価値継承を図りました。
実施期間	令和 8 年 2 月 10 日 (水)
場所	高山市民文化会館
参加者数	33 人 (観光事業者を対象)
当日の様子	

事業概要	中部国際空港でのプロモーション環境整備
	中部国際空港と連携し、国内線・国際線出発ゲート内の飛騨家具ラウンジに設置するテレビモニターを導入しました。インバウンドおよび日本人旅客を対象に、飛騨高山の観光・伝統工芸品等を紹介する動画 PR 環境を整備しました。
実施期間	令和 8 年 3 月 30 日（月）～
場所	中部国際空港（愛知県常滑市）
運航便数	国内線 77 便/日 ≒ 11,550 席/日（1 便 150 席と想定） 国際線 262 便/週 ≒ 39,300 席/週（1 便 150 席と想定）
現場画像	

3. バンテリンドームプロモーション事業

概要	市制施行 90 周年に合わせ創設 90 周年となる中部地区最大級の集客力を持つプロ野球チーム中日ドラゴンズのオープン戦（東北楽天ゴールデンイーグルス戦）におけるゲームスポンサーを実施しました。①冠使用权 ②始球式 ③記念品贈呈式 ④ビジョン CM 及び静止画放映 ⑤パンフレット配布 ⑥大抽選会を行い、中京圏での PR を行いました。
実施期間	令和 8 年 3 月 15 日（日）
場所	バンテリンドーム ナゴヤ（名古屋市東区）
実績	観客数：32,069 人 抽選会：322 人（景品消化率 100%）
当日の様子	

4. 輪島朝市支援事業

概 要	能登半島地震で被災された輪島朝市を支援するため、高山市内の朝市（高山陣屋前朝市および飛騨高山宮川朝市）と連携し、輪島出張朝市を開催しました。	
実 施 期 間	令和7年6月14日（土）～15日（日）	
場 所	高山陣屋前朝市および飛騨高山宮川朝市	
当 日 の 様 子	 	

XIV. 飛騨高山国際誘客協議会との連携事業

令和7年度 高山国際誘客協議会 事業報告

令和7年（2025年）の年間訪日外客数は4,268万3,700人となり、過去最高であった令和6年（2024年）比15.8%増となり、過去最高を更新した。国別・地域別にみても23市場のうち20市場で年間累計が過去最多を記録した。また、インバウンド消費額は9兆4,559億円（前年比16.4%増）となり過去最高を更新した。

また、高山市の令和7年（2025年）外国人宿泊者数は978,312人となり過去最高であった令和6年（2024年）比27.1%増となった。

令和7年度（2025年度）の協議会の事業については、例年同様にVISIT JAPAN トラベル&MICE マーケット（VJTM2025）や台北国際旅行博（ITF）等の旅行博・商談会に出展・参加した。初の試みとして協議会会員の皆様と国内DMCの連携強化と目的として高山市に欧州・中東市場の取扱い実績が高い国内DMC6社を招請し商談会を開催した。また、韓国において市場調査を兼ねた旅行会社等に対するセールス訪問を実施した。

【参考】高山市 外国人観光客宿泊者数推移

	高山市外国人宿泊者数（人）		訪日外客数（人）	
		対前年比		対前年比
平成26年	280,322	---	13,413,467	---
平成27年	364,471	130%	19,737,409	147%
平成28年	461,253	127%	24,039,700	122%
平成29年	513,479	111%	28,691,073	119%
平成30年	552,301	108%	31,191,856	109%
平成31年 令和元年	612,204	111%	31,882,049	102%
令和2年	108,720	18%	4,115,828	13%
令和3根	2,993	3%	245,862	6%
令和4年	40,493	1,353%	3,832,110	1,559%
令和5年	452,500	1,117%	25,066,350	654%
令和6年	769,743	170%	36,870,148	147%
令和7年	978,312	127%	42,683,600	116%

事業内容

1. メディア等情報発信事業

(1) メディア、旅行会社等の招請事業

JNTO 海外事務所、岐阜県、中部国際空港、民間観光事業者などを通じて寄せられる海外旅行会社、メディア等の訪問機会を活用し、効率的にメディアや旅行会社を招請。海外の消費者に対して高山の情報を発信した。 ※対応状況詳細についてはP6～P7 参照

(2) JNTO 事業への参画

(ア) 「Japan's Local Treasures」及び「Experiences in Japan」応募・採択

全国の観光コンテンツ・情報を JNTO のウェブサイトから広く発信する事業に申請、1 件が採択された。(JNTO 主催)

発信：JNTO グローバルサイトに掲載、JNTO 海外事務所 SNS で訪日プロモーションに活用



ハッピープラス（座禅＋東山遊歩道ツアー）

(3) 著名インフルエンサー招請

セントレア連携事業

期 間：令和 7 年 10 月 30 日

被招請者：アラン氏（台湾）

チャンネル名：Alan Channel（阿倫頻道）

撮影地：飛驒の里、飛驒高山思い出体験館、飛驒高山美術館、新穂高ロープウェイ 等

ユーチューブチャンネル登録者数 57.9 万人



2. 国際旅行博等出展事業

海外旅行博、現地プロモーション、オンライン商談会等への積極的な参加を行った。

(1) 台湾プロモーション（台北国際旅行博：ITF2025）

期 間：令和 7 年 11 月 4 日（火）～11 月 11 日（火）

場 所：台湾 台北市

参 加 者：会員 8 名（ひだホテルプラザ、穂高荘ホテルズ・リゾート、ホテルアソシア高山リゾート、TOGEI 飛驒 まつりの森、めいほう高原開発、メルキュール高山、飛驒・高山観光コンベンション協会（2 名））、事務局 1 名

内 容：台湾からの更なる観光客誘致を図るため ITF2025 に出展した。ブース内では SNS フォロワー獲得施策を実施し、1,349 人の新規フォロワーを獲得した。また、会期前には台北の主要旅行社へのセールス訪問を実施した。

11 月 5 日（水）旅行社 7 社、航空会社 1 社 計 8 社 訪問

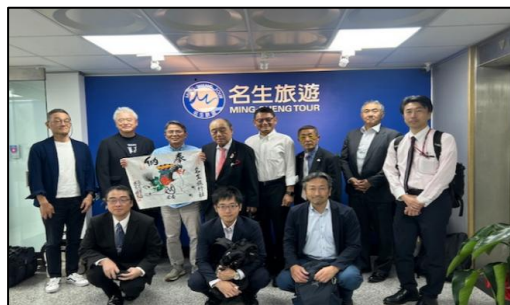
11 月 6 日（木）旅行社 3 社、航空会社 1 社 計 4 社 訪問

午後には ITF 商談会に参加

11 月 7 日（金）～11 月 10 日（月）ITF2025

日本ゾーン参加団体 : 110 団体 / 207 ブース

日程		ITF2025 来場者数	前年比 (%)	ITF2024	ITF2019
1 日目	11 月 1 日 (金)	63,167 人	108.9 %	58,021 人	80,387 人
2 日目	11 月 2 日 (土)	108,428 人	102.0 %	106,343 人	103,781 人
3 日目	11 月 3 日 (日)	123,654 人	101.3 %	122,116 人	120,244 人
4 日目	11 月 4 日 (月)	70,053 人	89.7 %	78,083 人	80,422 人
4 日間合計		365,302 人	100.2 %	364,563 人	384,834 人



(2) 韓国プロモーション

東アジア・東南アジア市場等を対象とするプロモーションとして実施

期 間：令和 7 年 11 月 26 日 (水) ～11 月 28 日 (金)

場 所：韓国 ソウル市

参 加 者：会員 2 名（飛騨・高山観光コンベンション協会（2 名））、事務局 1 名

内 容：韓国からの観光客誘致を図るため在ソウル旅行会社、OTA、航空会社へセールスを実施した。また、JNT0 ソウル事務所を訪問し韓国市場や旅行客属性ヒアリングなど市場調査を行った。

11 月 26 日 (水) 旅行社 1 社、

11 月 27 日 (木) 旅行社 5 社、JNT0 ソウル事務所

11 月 28 日 (金) 旅行社 2 社、航空会社 2 社

訪問社数：合計 11 社

(3) オンライン米国 JAPAN SHOWCASE（北米・太平洋市場）に参加

欧米豪市場を対象とするプロモーションとして実施

開催日：令和 7 年 9 月 17 日 (水)

主 催：JNT0

参加者：会員 3 名（ひだホテルプラザ、高山グリーンホテル、ハッピープラス）

内 容：Zoom ブレイクアウトルームを利用したオンライン商談会
市役所会議室において実施

(4) VISIT JAPAN トラベル&MICE マート 2025

世界各国の旅行会社等を招請して商談会を実施する VISIT JAPAN トラベル& MICE マート 2025 に出展した。欧米豪や東南アジアを中心に旅行会社との商談を行ったほか、本商談会時には同じ会場内にてツーリズム EXPO ジャパンも開催され、北陸・飛騨・信州 3 つ星街道観光協議会と連携して高山市（高山観光客誘致推進協議会）がブースを出展した。

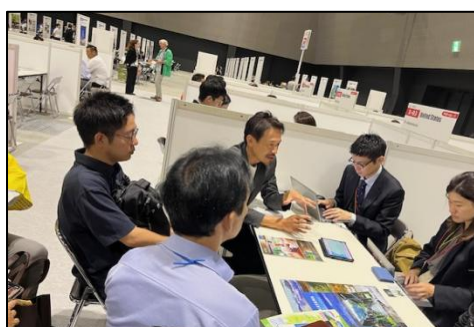
開催日：令和 7 年 9 月 25 日（木）～27 日（土）

会 場：愛知スカイエキスポ

主 催：JNTO

参加者：会員 10 名（ひだホテルプラザ、穂高荘ホテルズ・リゾート、メルキュール高山、ホテルグリーンズ、奥飛観光開発、奥飛騨温泉郷観光協会、龍リゾート&スパ、めいほう高原開発、HIDAIIYO、ハッピープラス）

商談数：計 48 社



3. 欧州・中東プロモーション事業

国内 DMC を高山に招請し、会員事業者との商談会・意見交換会や FAM ツアーを実施

開催日：令和 7 年 8 月 27 日（水）～8 月 28 日（木）

※商談会・意見交換会は 8 月 27 日（水）開催

参加者：会員 15 名（奥飛観光開発、ひだホテルプラザ、メルキュール高山、ハッピープラス、高山グリーンホテル、ホテルグリーンズ、ジエック経営コンサルタント（飛騨の里）、高山まつりの森、ホテルアソシア高山リゾート、濃飛乗合自動車、HIDAIIYO、飛騨大鍾乳洞、シージェット、穂高荘山のホテル、本陣平野屋）

内 容：欧米・中東に強いコネクションを持つ国内 DMC 6 社を高山に招請して DMC シンポジウム、商談会および意見交換会を開催。商談会では国内 DMC と会員との商談会を実施した。



4. 国内外の旅行会社・メディア視察の支援

以下3件の支援を実施した。

- (ア) カナダメディア：Deux tapons au Japon 取材支援
実施時期：令和7年10月2日～10月4日
- (イ) カナダ旅行会社：Groupe Voyages Quebec 視察支援
実施時期：令和8年2月7日～2月9日
- (ウ) フィリピンメディア：TV「I-witness」取材支援
実施時期：令和8年3月18日～20日



5. 受入環境充実化事業

(1) 観光ガイド配置事業

中橋観光案内所を拠点とし、高山の魅力を外国語で紹介する専門職員3名を配置し案内業務を行った（うち1名は飛騨・高山観光コンベンション協会が雇用）

また、高山市の公式Facebook、Instagram等により市内のイベント、旬な情報について積極的な情報発信を行った。

(ア) 案内所 利用実績

	令和7年度	令和6年度
外国人案内	4,247	4,190
日本人案内	1,224	1,457
電話等案内	1,025	1,172
合計	6,496	6,819

(イ) SNS 実績 Facebook フォロワー数 4.8 万、Instagram 5,847

	年度	投稿数	いいね数	コメント数	シェア数	リーチ数
Facebook	R7	69	7,141	237	298	271,118
	R6	60	9,819	295	604	442,000
Instagram	R7	49	7,803	54	238	67,741
	R6	48	7,328	92	37	69,999

○セールスコール、商談会等 参加詳細

NO	実施日	招請事業名等	実施主体（連携先等）	人数（商談相手）
セールスコール、海外旅行博など				
1	6/22～6/28	南仏プロモーション	飛騨地域観光協議会	6 社
2	6/26	飛騨セミナーIn マルセイユ	飛騨地域観光協議会	6 社
3	9/5～9/7	マレーシア MATTA	東海地区外国人観光客誘致促進協議会	-
4	11/4～11/5	台湾プロモーション	高山国際誘客協議会	12 社

5	11/1-11/4	台湾 ITF2025	財団法人台湾観光協会 (日本観光振興協会)	-
6	11/26 ~ 11/28	韓国プロモーション	高山国際誘客協議会	8 社
7	1/25~1/30	ドイツプロモーション	3つ星街道観光推進協議会	10 社
商談会				
1	9/25~9/27	VISIT JAPAN トラベルマート 2025	JNTO MICE プロモーション部	48 社
2	9/17	Online Japan Showcase (北米・東海岸市場)	JNTO ロサンゼルス事務所	-

○海外旅行代理店、メディア対応事業 詳細

	実施日	招請事業名等	実施主体（連携先等）	人数（名）
1	6/8	イタリア旅行社 FAM ツアー	イタリア旅行会社関係者	12
2	6/30~7/1	TG FAM Trip June 2025	セントレア連携事業	14
3	8/28	国内 DMCFAM（商談会後の FAM）	高山国際誘客協議会	6
4	9/17-9/18	国内 DMC 丹生川エリア FAM ツアー	松本高山インバウンド高付加価値 な観光地づくり協議会	3
5	10/2-10/3	Deux tapons au Japon	観光庁	5
6	10/30	国内 DMC・ドイツガイド FAM ツアー	3つ星街道観光推進協議会	2
7	10/30	台湾インフルエンサー招請	セントレア連携事業	6
8	11/4-11/5	駅旅コンシェルジュ研修	飛騨地域観光協議会	6
9	12/3	日航ホテル金沢	松本高山インバウンド高付加価値 な観光地づくり協議会	1
10	12/9	岐阜県・LGBTQ の FAM ツアー	岐阜県	4
11	12/11	スペイン旅行会社 FAM ツアー	3つ星街道観光推進協議会	3
12	1/7	中国インフルエンサー	セントレア連携事業	1
13	1/18-1/20	韓国インフルエンサー招請	名古屋鉄道	4
14	1/18-1/20	輪かんじきと文化体験エクスカー ション	松本高山インバウンド高付加価値 な観光地づくり協議会	2
15	1/21	no border japan 視察		1
16	2/7-2/9	Groupes Voyages Quebec		1
17	3/18-3/20	GMA NETWORK: IWITNESS	(JNTO マニラ事務所経由)	5
18	3/26-3/28	英国メディア FAM ツアー	3つ星街道観光推進協議会	1

<参考> 関連の取り組み（広域連携等）

1. 杉原千畝ルート推進協議会

(1) 海外プロモーション

在イスラエル日本国大使館 PR 品送付

イスラエル国内で行われるイベント及び大使館行事における在イスラエル日本国大使館職員による杉原千畝ルート PR のため、パンフレット等をイスラエルへ送付した。

(2) 京都駅前地下街における杉原千畝ルート関連資料展示事業

実施日：令和 7 年 7 月 7 日～8 月 29 日

(3) Web による情報発信

2. 北陸・飛騨・信州3つ星街道観光協議会欧米豪・東南アジア部会

(1) スペインの旅行会社3社を招請しFAM ツアーを実施

実施期間：令和7年12月8日～12月14日

(2) ドイツ市場向けプロモーションの実施

令和6年度に作成したドイツの旅行会社向けのプロモーション動画や資料などを活用し、ドイツ現地の旅行会社計10社に対するセールスコールを実施

実施日：令和8年1月25日～1月30日



3. 飛騨地域観光協議会・海外誘客プロモーション

(1) 南仏プロモーション

南仏をターゲットとし、マルセイユにおいてセミナーを開催し、あわせて在パリの旅行会社に対しセールスコールを実施

実施日：令和7年6月22日～6月28日

マルセイユにおけるセミナー実施日：令和7年6月26日

(2) 飛騨地域通訳案内士養成講座を実施

受入環境整備の一環として、年々高まるインバウンド観光客のガイド需要に対応するための飛騨地域通訳案内士を増強する講座を実施

講習期間：令和7年9月15日～11月18日

口述試験：令和7年11月29日～11月30日 合格者数：21名

2. 関西における駅構内デジタルサイネージによる誘客事業

大阪・関西万博にあわせ高山への誘客プロモーションCM放映を実施

実施主体：（一社）飛騨・高山観光コンベンション協会

(1) 近鉄なんばアンバービジョン

期 間：令和7年4月～令和8年3月

場 所：近鉄大阪難波駅東改札内外コンコース

内 容：媒体放映時間 15 秒・6 時～24 時の間 5 分ロール（15 秒×2 回）で放映

(2) 大坂梅田 LINKS UMEDA A デッキビジョン

期 間：令和7年4月～令和8年3月

場 所：大阪梅田 LINKS UMEDA A デッキビジョン

内 容：媒体放映時間 15 秒・1 日に 54 回放映

(3) 大坂道頓堀トンボリステーション

期 間：令和7年4月～令和8年3月

場 所：大阪道頓堀トンボリステーション

内 容：媒体放映時間 15 秒・1 日に 40 回放映



3. 商談会等参加

マレーシア旅行博 MATTA Fair2025

【東海地区外国人観光客誘致促進協議会 連携事業】

期 間：令和7年9月5日～7日

場 所：マレーシア クアラルンプール

参 加 者：岐阜県1名、県内自治体1名（高山市）

内 容：マレーシアにおいて岐阜県と連携した旅行博に出展し当市のPRを行った

議第2号

第16期（令和7年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会決算
について

第16期（令和7年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会決算につ
いて、次のとおり報告し承認を求める。

令和8年6月5日提出

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会
会 長（代表理事） 堀 泰 則

貸 借 対 照 表

令和8年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資 産 の 部			
1. 流動資産			
(1) 現金預金			
現金	226,603	157,314	69,289
預金	46,737,722	7,338,897	39,398,825
現金預金合計	46,964,325	7,496,211	39,468,114
(2) その他流動資産			
未収金	3,159,224	1,431,131	1,728,093
前払費用	10,500	52,500	△ 42,000
仮払金	46,718	62,531	△ 15,813
商品	184,394	209,488	△ 25,094
その他流動資産合計	3,400,836	1,755,650	1,645,186
流動資産合計	50,365,161	9,251,861	41,113,300
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
出資金	23,000	23,000	0
リサイクル預託金	21,540	21,540	0
特定資産合計	44,540	44,540	0
(2) その他固定資産			
建物	1,796,256	1,855,224	△ 58,968
車両運搬具	2	2	0
什器備品	5	20,087	△ 20,082
その他固定資産合計	1,796,263	1,875,313	△ 79,050
(3) 投資その他資産			
投資有価証券	900,000	900,000	0
差入保証金	3,000,000	3,000,000	0
投資その他資産合計	3,900,000	3,900,000	0
固定資産合計	5,740,803	5,819,853	△ 79,050
資産合計	56,105,964	15,071,714	41,034,250
II 負 債 の 部			
1. 流動負債			
未払金	29,205,244	2,839,669	26,365,575
前受金	7,810	0	7,810
預り金	359,734	278,726	81,008
短期借入金	10,000,000	0	10,000,000
預り敷金	48,000	48,000	0
流動負債合計	39,620,788	3,166,395	36,454,393
負債合計	39,620,788	3,166,395	36,454,393
III 正 味 財 産 の 部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
正味財産合計	16,485,176	11,905,319	4,579,857
負債 及び 正味財産合計	56,105,964	15,071,714	41,034,250

正味財産増減計算書

令和7年4月1日から 令和8年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取配当金	415	415	0
基本財産運用益計	415	415	0
受取会費			
受取会費	14,770,000	14,290,000	480,000
受取会費計	14,770,000	14,290,000	480,000
事業収益			
販売事業収益	1,098,779	1,359,084	△ 260,305
広告事業収益	439,794	514,185	△ 74,391
陣屋前夜市事業収益	541,400	554,100	△ 12,700
きものさんぽ事業収益	651,000	509,000	142,000
酒蔵のん兵衛まつり事業収益	5,248,500	5,556,300	△ 307,800
事業収益計	7,979,473	8,492,669	△ 513,196
受取補助金等			
受取国庫補助金	24,966,816	21,588,742	3,378,074
受取地方公共団体補助金	209,252,000	43,355,045	165,896,955
受取補助金等計	234,218,816	64,943,787	169,275,029
受取負担金			
受取負担金	4,249,600	8,368,600	△ 4,119,000
受取負担金計	4,249,600	8,368,600	△ 4,119,000
受取寄付金			
受取寄付金	100,000	0	100,000
受取寄付金計	100,000	0	100,000
雑収益			
受取利息	142,328	18,611	123,717
雑収益	1,118,644	218,753	899,891
雑収益計	1,260,972	237,364	1,023,608
経常収益計	262,579,276	96,332,835	166,246,441
(2) 経常費用			
事業費			
1.プロモーション事業費	60,349,909	42,530,000	17,819,909
2.コンベンション事業費	16,980,162	2,884,020	14,096,142
1.地域連携事業費	108,609,514	24,534,873	84,074,641
2.Bigbridge構想推進事業費	9,428,442	0	9,428,442
3.マーケティング事業費	15,710,000	0	15,710,000
4.DMO体制整備事業	719,280	347,180	372,100
5.観光DX地域活性化モデル事業	9,240,000	0	9,240,000
6.先駆的DMO推進事業	12,187,800	0	12,187,800
ツーリストインフォメーション費	944,906	992,589	△ 47,683
事業費計	234,170,013	71,288,662	162,881,351
管理費			
管理費	23,829,406	25,483,295	△ 1,653,889
管理費計	23,829,406	25,483,295	△ 1,653,889
経常費用計	257,999,419	96,771,957	161,227,462
評価損益等調整前当期経常増減額	4,579,857	△ 439,122	5,018,979
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	4,579,857	△ 439,122	5,018,979
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	4,579,857	△ 439,122	5,018,979
当期一般正味財産増減額	4,579,857	△ 439,122	5,018,979
一般正味財産期首残高	11,905,319	12,344,441	△ 439,122
一般正味財産期末残高	16,485,176	11,905,319	4,579,857
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	16,485,176	11,905,319	4,579,857

正味財産増減計算書内訳表

令和7年4月1日から 令和8年3月31日まで

(単位:円)

科 目	その他会計			小計	法人会計	合計
	誘客事業推進費	地域連携事業推進費	ツーリストインフォメーション費			
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益						
基本財産受取配当金	0	0	0	0	415	415
基本財産運用益計	0	0	0	0	415	415
受取会費						
受取会費	436,556	90,959	0	527,515	14,242,485	14,770,000
受取会費計	436,556	90,959	0	527,515	14,242,485	14,770,000
事業収益						
販売事業収益	0	0	1,098,779	1,098,779	0	1,098,779
広告事業収益	0	0	0	0	439,794	439,794
陣屋前夜市事業収益	541,400	0	0	541,400	0	541,400
きものさんぽ事業収益	651,000	0	0	651,000	0	651,000
酒蔵のん兵衛まつり事業収益	5,248,500	0	0	5,248,500	0	5,248,500
事業収益計	6,440,900	0	1,098,779	7,539,679	439,794	7,979,473
受取補助金等						
受取国庫補助金	0	24,966,816	0	24,966,816	0	24,966,816
受取地方公共団体補助金	70,431,266	130,632,875	0	201,064,141	8,187,859	209,252,000
受取補助金等計	70,431,266	155,599,691	0	226,030,957	8,187,859	234,218,816
受取負担金						
受取負担金	0	0	0	0	4,249,600	4,249,600
受取負担金計	0	0	0	0	4,249,600	4,249,600
受取寄付金						
受取寄付金	0	100,000	0	100,000	0	100,000
受取寄付金計	0	100,000	0	100,000	0	100,000
雑収益						
受取利息	21,349	104,386	874	126,609	15,719	142,328
雑収益	0	0	0	0	1,118,644	1,118,644
雑収益計	21,349	104,386	874	126,609	1,134,363	1,260,972
経常収益計	77,330,071	155,895,036	1,099,653	234,324,760	28,254,516	262,579,276
(2) 経常費用						
事業費						
1. プロモーション事業費	60,349,909	0	0	60,349,909	0	60,349,909
2. コンベンション事業費	16,980,162	0	0	16,980,162	0	16,980,162
1. 地域連携事業費	0	108,609,514	0	108,609,514	0	108,609,514
2. Bigbridge構想推進事業費	0	9,428,442	0	9,428,442	0	9,428,442
3. マーケティング事業費	0	15,710,000	0	15,710,000	0	15,710,000
4. DMO体制整備事業	0	719,280	0	719,280	0	719,280
5. 観光DX地域活性化モデル事業	0	9,240,000	0	9,240,000	0	9,240,000
6. 先駆的DMO推進事業	0	12,187,800	0	12,187,800	0	12,187,800
ツーリストインフォメーション費	0	0	944,906	944,906	0	944,906
事業費計	77,330,071	155,895,036	944,906	234,170,013	0	234,170,013
管理費						
管理費	0	0	0	0	23,829,406	23,829,406
管理費計	0	0	0	0	23,829,406	23,829,406
経常費用計	77,330,071	155,895,036	944,906	234,170,013	23,829,406	257,999,419
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	154,747	154,747	4,425,110	4,579,857
評価損益等計	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	0	0	154,747	154,747	4,425,110	4,579,857
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	0	0	154,747	154,747	4,425,110	4,579,857
当期一般正味財産増減額	0	0	154,747	154,747	4,425,110	4,579,857
一般正味財産期首残高	0	0	1,079,078	1,079,078	10,826,241	11,905,319
一般正味財産期末残高	0	0	1,233,825	1,233,825	15,251,351	16,485,176
II 指定正味財産増減の部						
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	0	0	1,233,825	1,233,825	15,251,351	16,485,176

財務諸表に対する注記（令和7年度）

1. 重要な会計方針

（1）特定資産の減価償却について

- 車両運搬具 - 定率法による減価償却を実施している。
- 建物 - 定額法による減価償却を実施している。
- 什器備品 - 定率法による減価償却を実施している。

（2）消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

2. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。（単位：円）

科目	取得額	減価償却累計額	当期末残高
車 両	1,416,582	1,416,581	1
	3,175,640	3,175,639	1
建 物	2,268,000	471,744	1,796,256
什器備品	1,478,604	1,478,599	5
合 計	8,338,826	6,542,563	1,796,263

3. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。（単位：円）

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上 の記載区分
コンベンション事業費	飛騨市	0	842,000	842,000	0	
コンベンション事業費	白川村	0	95,000	95,000	0	
小 計		0	937,000	937,000	0	
高山市観光協会運営費	高山市	0	3,515,000	3,515,000	0	
高山市観光イベント開催支援事業費	高山市	0	6,000,000	6,000,000	0	
観光地域づくり推進事業費	高山市	0	195,000,000	195,000,000	0	
小 計		0	204,515,000	204,515,000	0	
中部運輸局事業費	国土交通省	0	2,880,000	2,880,000	0	
DMO体制整備事業費	観光庁	0	548,020	548,020	0	
DX事業費	観光庁	0	9,285,260	9,285,260	0	
先駆的DMO事業費	観光庁	0	12,253,536	12,253,536	0	
小 計		0	24,966,816	24,966,816	0	
岐阜県観光振興事業費	岐阜県	0	3,400,000	3,400,000	0	
岐阜県観光振興事業費	岐阜県	0	400,000	400,000	0	
小 計		0	3,800,000	3,800,000	0	
合 計		0	234,218,816	234,218,816	0	

財 産 目 録

令和8年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
現金預金	現金	手元保管	運転資金	226,603
	預金	普通預金	運転資金	46,737,722
	高山信用金庫 本店			956,076
	飛驒信用組合 本店			44,106,510
	飛驒信用組合さるぼぼコイ			570,116
	十六銀行 高山支店			813,072
	大垣共立銀行 高山支店			290,948
	飛驒農業協同組合 高山支			1,000
現金預金合計				46,964,325
その他流動資産	未収金			3,159,224
	過年度会費		4会員	105,000
	本年度会費		3会員	30,000
	広告事業収入		VIPON JAPAN	113,758
	補助金収入		中部運輸局	2,880,000
	年末調整控除未済額			30,466
	前払費用	Airレジサポート費用		10,500
	仮払金		免税事業3月分	46,718
	商品	商品在庫		184,394
その他流動資産合計				3,400,836
流動資産合計				50,365,161
(固定資産)				
特定資産	出資金	高山信用金庫・飛驒信用組合		23,000
	リサイクル預託金	普通自動車1台、軽自動車1台		21,540
特定資産合計				44,540
その他固定資産	建物	1階案内所改裝費用		1,796,256
	車両運搬具	普通自動車1台、軽自動車1台		2
	什器備品	1階案内所備品		5
その他固定資産合計				1,796,263
投資その他資産	投資有価証券	飛驒高山テレ・エフエム		900,000
	差入保証金	第三種旅行業営業保証金		3,000,000
	投資その他資産合計			3,900,000
固定資産合計				5,740,803
資産合計				56,105,964
(流動負債)				
	未払金			29,205,244
	管理費の未払費用		令和7年度の未払い分である	444,361
	事業費の未払金		令和7年度の未払い分である	28,760,883
	前受金	飛驒高山温泉組合	電報発信2通分	7,810
	預り金	社会保険料・市県民税、佐川急便賃借料		359,734
	その他			359,734
	短期借入金	飛驒信用組合		10,000,000
	預り敷金	佐川急便		48,000
流動負債合計				39,620,788
負債合計				39,620,788
正味財産				16,485,176

監 査 報 告 書

令 8 飛 高 第 3 5 号
令和 8 年 5 月 2 1 日

一般社団法人
飛騨・高山観光コンベンション協会
会 長 堀 泰 則 殿

一般社団法人
飛騨・高山観光コンベンション協会

監 事 坂 口 秀 平

監 事 河 渡 正 暁

私たち監事は、一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会の令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 3 1 日までの第 1 6 期令和 7 年度における業務について監査を実施し、本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、一般に認められた監査手続きに従い、理事会に出席するほか、事務局から事業の報告を聴取し、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿及び関連する書類の調査を行い、当該年度に係る計算書類等（貸借対照表、損益計算書（正味財産増減計算書）及びこれらの附属明細書並びに財産目録）について検討いたしました。

2. 監査の結果

（1）事業報告等の監査結果

①事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。

②理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

（2）計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

※監査報告書の原本は、当観光コンベンション協会事務局に於いて保管しています。

議第3号

第17期（令和8年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会事業計画（案）について

第17期（令和8年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会事業計画（案）について、次のとおり報告し承認を求める。

令和8年6月5日提出

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会
会 長（代表理事） 堀 泰 則

第17期（令和8年度）事業計画（案）

（自 令和8年4月1日 至 令和9年3月31日）

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会

持続可能な観光地「飛騨高山」を目指して

～ かけがえのないこの日常がわたしたちの宝物 ～

飛騨高山が将来にわたって魅力ある観光地であり続けるため、今日まで様々な取組と工夫、挑戦によってまちづくりが進められてきました。豪雪やコロナ禍などの災害を克服し、今や世界から愛される町としてその地位を築いております。ブッキング・ドットコムから「世界で最も居心地の良い都市10選」に国内で唯一選定されたことは、地域全体が世界から評価された証左であり、これは先人たちが努力され築き上げられたまちづくりの成果であることは言うまでもありません。

こうした取組の中で、特に訪日外国人の急激な増加により町なかの賑わいを見せる一方、交通渋滞や混雑、マナー違反等市民生活に与える様々な影響も大きくなっており、その傾向が強くなっていることが、最近の市民アンケートからも窥えます。また、域外資本のホテル、ゲストハウス、飲食店、土産品店等の進出が相次ぐなか、労働供給制約という当地の最大の課題は改善しておらず、地域経済全体の課題として将来の不確実性を払拭できません。

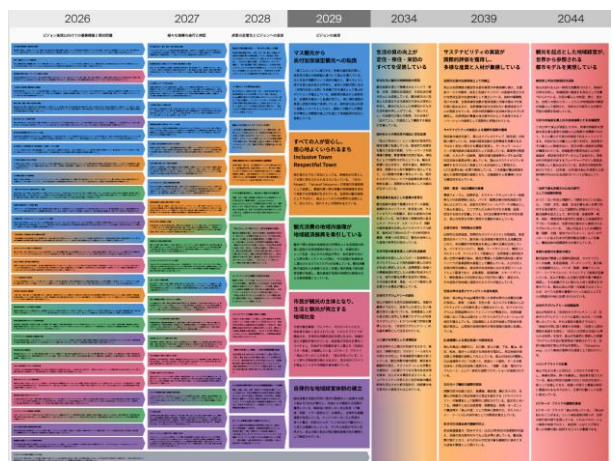
このような状況において、一昨年2024年12月には観光地マスタープラン「飛騨高山観光ビジョン2025～2029」の制定、昨年2025年10月には宿泊税の導入と、新たな観光地経営の基盤が整いました。いずれの策定プロセスにおいても当協会と高山市が深く連携して取組を進めたものであり、財源の裏付けのある観光地経営ビジョンとして全国から注目されています。この観光地経営の在り方が評価され、昨年10月には観光庁から「先駆的DMO」の選定を受け、財源・専門家支援の両面で観光ビジョンの実現に向けた環境が強化されました。

「飛騨高山観光ビジョン2025～2029」はサブタイトルに「かけがえのないこの日常がわたしたちの宝物」を採用し、当地のコアバリュー（中核となる価値観）を「市民の日常そのもの」と位置付けることで、「住んでよし、訪れてよし」を市民と来訪者の両方が共有、実感できる地域として持続可能であることを目指しています。その中核には、単に市民の日常をコンテンツとして一方的に提供するのではなく、旅行者が市民の日常を「特別な体験」としてリスペクトしてくれることで、市民が自らの日常の価値に気づき、シビックプライドが育まれて旅行者をより温かく迎えるようになるという「リスペクトの循環」の視点があります。だからこそ、観光の一極集中による市民のストレスを看過することなく、様々な改善施策に行政と連携して取り組むことや、観光集中を緩和するためにも支所地域の観光資源を掘り起こして、市域全体に観光の恩恵を浸透させる為の取組が重要となります。

前期令和7年度は、観光客の入込分析を踏まえた国内観光客のプロモーションの強化や、各種補助事業に基づく誘客活動に取り組むことで観光指標は過去最高となり、今後検証するKPIも概ね目標をク

リアする見込みです。今期は観光ビジョンを制定して2年目となることから、「観光ビジョン実現に向けての基盤構築と現状把握」を念頭に、諸施策に取り組んでまいります。その際、新たに制定した「観光ビジョンを実現するためのロードマップ」における現在地を意識し、長期的な視座から施策を選択することとします。

具体的な施策については次葉以降に詳述しますが、引き続き観光客の誘致、地域経済の回復、観光集中に伴う市民のストレスの軽減等に向けて、力強い事業の推進を図り行政機関、関係機関、各種団体、会員の皆さまとの更なる連携を強化しその歩みを進めていきます。また、奥飛騨温泉郷、白川郷、飛騨市、下呂市等との連携を深め、そして乗鞍岳を中心とする中部山岳国立公園の魅力ある観光資源の紹介と観光資源等のブラッシュアップを図るとともにその循環型観光ルートの確立に向け、より飛騨広域全体での「面」としての取組を強化し、飛騨高山が持つ「ハブ機能」の充実を図ります。

観光ビジョン	ロードマップ
	

観光ビジョンおよびロードマップの詳細について

当協会が運営する観光公式WEBサイト「飛騨高山旅ガイド」内に、観光ビジョンおよびロードマップの特集ページを設置しています。そちらから、詳細をご覧くださいことが可能です。なお、右の二次元コードからスマートフォンでの閲覧も可能ですが、非常に細かな資料・データとなっているため、パソコンからの閲覧を推奨しております。



【URL】

https://www.hidatakayama.or.jp/news/detail_85.html

【Google, Yahoo 等での検索】

「 飛騨高山 観光ビジョン」とキーワード検索を行ってください。

1. 地域経済活性化の為に事業推進

① 飛騨高山観光ビジョン 2025～2029 の実現に向けたロードマップに基づく施策展開

② 観光地域づくり法人(DMO)として、地域経済の活性化に努力

- ・ 誘客事業の強化、推進(積極的な国内外の旅行博、観光・物産展等への参加、協力)
- ・ WEB、マスメディア等を活用しての飛騨高山の情報発信及び情報提供事業推進の強化
(飛騨高山観光公式サイト強化のための改修、SNS(インスタグラム、フェイスブック、X、ティックトック等)情報発信の強化)

③ 事業推進の目標(2026年(令和8年)の数値目標)

従来の数値目標である入込客・宿泊客の増加から観光消費額の増加に変更することで「量から質へ」と視野を拡大して、効果検証が可能な施策を選択・展開する。

- 観光消費額 140,000 百万円
- 来訪者満足度 98.8%
- 高山市に観光客が来訪してほしいと思う市民の割合 75.0%

【観光ビジョン 抜粋】

経済的な視点(マーケティング)で9つ、市民目線(マネジメント)の視点で6つの指標を設定。

そのうち、特に重要な指標として下記の3つを抜粋。

経済的な視点

■観光に関する現状を様々な角度から捉えて正確に把握し、プロモーション戦略等に活かしていく。

項目		2021	2022	2023	2024	2025	2026
旅行消費額 (百万円)	目標	50,000	56,600	101,000	115,000	127,000	140,000
	実績	40,058	57,629	104,152	119,376		
来訪者満足度 (%) ※再来訪意向	目標	98.0	98.0	98.5	98.6	98.7	98.8
	実績	98.15	99.63	99.7	99.6		

■この他に以下の7指標についても管理する。(※は必須 KPI)

- ・ 延べ宿泊者数 (※) ・ 1人あたりの旅行消費額 ・ 来訪者の平準化率 ・ リピーター率 (※)
- ・ 観光客数 ・ ホームページアクセス数 ・ コンベンション等開催件数

市民目線の視点

■地域にとって持続可能な観光戦略となっているかどうか、市民アンケート・事業者ヒアリング等を通じてデータを収集し、市民目線に立ったマネジメントを行っていく。

項目		2021	2022	2023	2024	2025	2026
高山市に観光客が来てほしいと思う割合 (%)	目標	—	—	—	75.0	75.0	75.0
	実績	—	—	72.5	—	調査中	

■以下の5指標についても管理する。

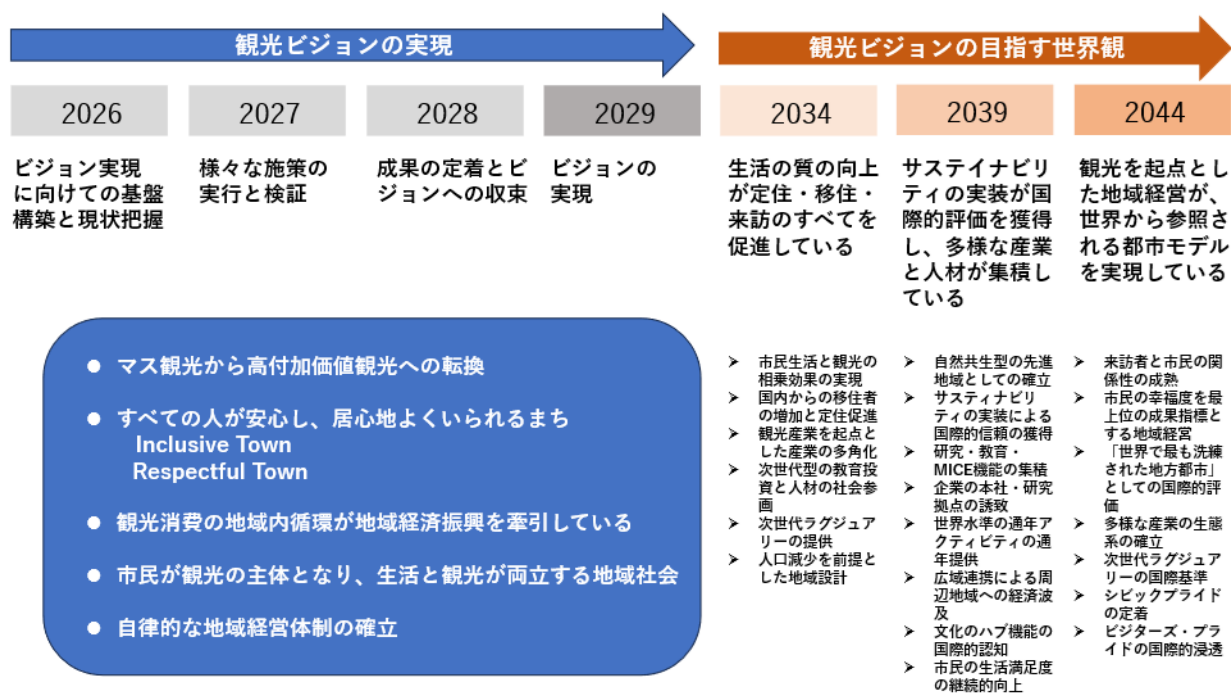
- ・経済波及効果 ・域内調達率 ・観光事業者の平均給与額 ・宿泊施設の従業員の平均給与
- ・観光客の来訪により経済的な効果が生まれたり、町に活気が溢れると思う割合

DMO 登録必須 KPI

指標項目		2023	2024	2025	2026	2027	2028
●旅行消費額（百万円）	目標	101,000	115,000	127,000	140,000	154,000	169,000
	実績	104,152	119,377	137,067			
●延べ宿泊者数（千人）	目標	1,700	2,050	2,500	2,400	2,470	2,540
		(450)	(610)	(750)	(1,010)	(1,040)	(1,070)
	実績	1,918	2,249	2,324			
		(453)	(770)	(978)			
●来訪者満足度 (%)	目標	98.5	98.6	98.7	98.8	98.9	99
	実績	99.7	99.6	99.2			
●リピーター率 (%)	目標	76	72.2	72.9	73.6	74.3	75.0
	実績	70.51	72.97	67.51			

(※括弧内は、訪日外国人旅行者に関する数値)

【観光ビジョンを実現するためのロードマップ 抜粋】



2. 広域連携等による事業の推進

- ① 各観光団体等との連携強化及び事業の推進
- ② 飛騨高山観光客誘致推進協議会の事業に参加、推進
- ③ 北陸・飛騨・信州3つ星街道観光協議会の事業に参加、推進
- ④ 飛騨観光宣伝協議会、ぶり街道推進協議会の事業に参加、推進
- ⑤ MICE事業への取り組み強化

※ MICEとは？

企業等の会議（Meeting）、企業等の行う報奨・研修旅行（インセンティブ旅行）（Incentive Travel）、国際機関・団体、学会等が行う国際会議（Convention）、イベント、展示会・見本市（Event/Exhibition）の頭文字のこと。多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称。

Meeting

企業等のミーティング等。

例：グループ企業の役員会議
海外投資家向け金融セミナー 等

Incentive(Travel)

企業が従業員やその代理店等の表彰や研修などの目的で実施する旅行のこと。企業報奨・研修旅行とも呼ばれる。

例：営業成績の優秀者に対し、本社役員によるレセプション、表彰式等を行う。

Convention

国際団体、学会、協会が主催する総会、学術会議等。

例：APEC、生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)、世界建築会議、国際法曹協会年次総会 等

Event / Exhibition

文化・スポーツイベント、展示会・見本市。

例：東京国際映画祭、世界陸上競技選手権大会、アジアバスケットボールリーグ、東京モーターショー、国際宝飾展 等

3. 訪日外国人観光客誘致事業の推進

- ① 国際観光都市としての訪日外国人旅行者受け入れ体制の整備、推進
- ② 飛騨高山国際誘客協議会の事業に参加、推進
- ③ 海外誘客等の為に旅行博(台北国際旅行博、フランスコルマール国際旅行博等)に行政機関等と連携し参加
- ④ 海外からの視察、取材に対応、協力
- ⑤ オンライン商談会への参加
- ⑥ 持続可能な観光に関する国際認証取得の推進
 - ・ 持続可能な観光地の国際的な認証機関である「グリーン・デスティネーションズ(本部 オランダ、以下「GD」)」が実施するグリーン・デスティネーションズ・アワード(表彰・認証制度)に当協会が申請。GD 基準による審査の結果、高山市地域として持続可能な観光地として評価され、2024 年シルバーアワードを受賞した。

4. 道路交通網整備促進事業への協力

- ① 飛騨高山が持つハブ機能の充実に向けた取り組み（二次交通網の整備促進・P R等）
- ② 東海北陸自動車道の四車線化の整備促進
- ③ 中部縦貫自動車道の整備促進
- ④ 国道 158 号の整備促進
- ⑤ 国道 361 号の整備促進
- ⑥ 高山本線の利用強化促進等
- ⑦ 北陸新幹線延伸等に伴う二次交通の整備促進

5. 中部山岳国立公園活性化推進事業への参加、協力

- ① 中部山岳国立公園での関係事業への参加、協力
- ② 松本高山を結ぶ「松本・高山 Big Bridge 構想」への参加及び事業推進協力
- ③ 乗鞍スカイラインの（電気自動車乗り入れ等による）観光振興の推進
- ④ 飛騨御嶽高原高地トレーニングエリアの整備、情報提供事業に参加

6. 他団体との連携による事業の推進

- ① 飛騨高山温泉事業の推進（飛騨高山温泉ブランド確立への推進事業等）
- ② 飛騨高山旅館ホテル協同組合との連携及び事業への参加、協力
- ③ 高山土産品組合等の諸組合諸団体との連携及び事業への参加、協力
- ④ 高山市産業振興協会事業（飛騨高山展、オンライン物産展等）への参加、協力
- ⑤ 飛騨高山サマーフェスティバル推進協議会等他団体の事業への参加、協力
- ⑥ 他団体との連携による観光客の誘致促進への参加、協力

【施策の詳細等】

(1) 地域連携の強化

1. 各地域の観光団体等との連携強化及び事業の推進

- 地域連携委員会での情報共有や協議を踏まえた施策の選択

第17期(令和8年度) 収支予算書内訳表 抜粋

(円)

地域連携事業推進費	175,000,000	
1. 地域連携事業費	138,500,000	
委託費	50,000,000	広域プロモーション ※
支払助成金	73,117,000	地域連携事業助成金、運営助成金、イベント開催支援助成金 ※
その他事業経費	15,383,000	
2. Big Bridge構想推進事業費	10,000,000	
支払助成金	10,000,000	Big Bridge構想推進事業（奥飛騨、丹生川）
3. マーケティング事業費	7,500,000	
委託費	7,500,000	マーケティング業務委託
4. ブランディング業務事業費	9,000,000	
委託費	9,000,000	ブランディング業務委託
5. 国内プロモーション事業	10,000,000	
委託費	10,000,000	国内プロモーション業務委託

※ 観光地域連携委員会の協議を踏まえて施策を選択

地域連携助成事業（予定）

(円)

観光協会名	事業名	事業費
(一社)飛騨・高山観光コンベンション協会	観光案内所 受入体制整備事業 ライトアップ事業 着ぐるみ制作事業	13,000,000
飛騨乗鞍観光協会	e-bikeガイド養成事業 ほおのき平で星空観察会事業 銚子の滝スノートレッキング事業 乗鞍スカイライン&乗鞍山麓にゆうかわの里リーフレット制作事業 京王・名鉄・近鉄タイアップ乗鞍岳ポスター・飛騨乗鞍の里リーフレット制作事業 ほおのき平ひまわり・コスモス園事業	5,000,000
(一社)ひだ清見観光協会	周遊を促す情報発信基盤整備事業 みんなで投稿 スマホでつながるサイクル観光推進事業	2,999,000
荘川観光協会	タイ・バンコク荘川観光協会単独セールス事業 冬の事業 第4回白山ユネスコパーク「荘川ラン&ウォーク」事業 荘川桜ライトアップ及び駐車場渋滞緩和措置事業	3,768,000
飛騨一之宮観光協会	パンフレット制作事業 臥龍桜・桜まつり事業 第73回飛騨生きびな祭事業	3,030,000
ひだ桃源郷くぐの観光協会	あららぎ湖周辺及び船山の自然を活用した「ウェルネス・ツーリズム」事業 久々野町にぎわい作りプロジェクト事業 くぐの夏のイベント事業	6,100,000

飛騨あさひ観光協会	デジタルセルフガイド整備による回遊促進事業 飛騨あさひアンダーツーリズム映像発信事業 飛騨あさひ星空ベンチスポット拡充事業 よもぎうどんクッキング体験造成事業 旅人が選ぶローカルスポット100—飛騨あさひカード式情報発信事業— 飛騨あさひ枝垂れ桜保存と郷づくり推進事業 氷点下の森氷まつり事業	2,800,000
飛騨高根観光協会	石仏めぐり のぼり旗購入事業 石仏めぐり ツアーガイド育成事業 野麦峠まつり事業	1,832,000
こくふ観光協会	飛騨国府魅力てんこもりツアー事業 環境整備事業 桜野公園ライトアップ事業	1,490,000
(一社)奥飛騨温泉郷観光協会	各種パンフレット作成事業 露天風呂の日デジタルスタンプラリー事業 マウンテンバス事業 奥飛騨温泉郷イベント事業	17,000,000
地域連携助成事業 合計		57,019,000
運営費補助金 合計		16,098,000
支払助成金 合計		<u>73,117,000</u>

○ 地域連携チームスタッフに加え、地域おこし協力隊スタッフの交流・連携による施策の展開

2. 飛騨高山観光地域連携委員会活動の充実強化

○ 高山市が進める「観光地域づくり推進事業」の推進

(2) 観光宣伝及び観光客誘致

1. ポスター、パンフレット、リーフレットなどの作成配布（和文、外国語）、テレビ、ラジオ、新聞、雑誌等による高山市一体の徹底した情報提供とPR

2. 飛騨高山観光公式ホームページの内容の充実強化（情報発信の充実、強化等）

3. 飛騨高山TIC（ツーリストインフォメーションセンター）の機能の充実強化

・中橋観光案内所（JNTO認定外国人観光案内所カテゴリー2）の機能の充実強化

※ 広域観光案内等業務の充実

・着地型旅行商品の造成・紹介、販売（第3種旅行業の免許取得済）

・手ぶら観光サービス等の実施（中橋観光案内所）

・手続委託型消費税免税店に係る免税カウンターの充実（中橋観光案内所）

・休憩所の設置（トイレの開放、待合室の設置、飲料水自動販売機の設置等）

4. 通年観光客誘致事業実施

○ 春季行事（春季のライトアップ、端午の節句、飛騨高山きものさんぽ）

・春季のライトアップ：4月1日（水）～5月24日（日）

※ 開催時間 18:30～21:30

※ 春の夜祭りの時は、宮川沿いのライトアップを行わない。

・端午の節句:5月1日(金)～ 6月5日(金)

・飛騨高山きものさんぽ:4月25日(土)～5月31日(日) 予約制 受付期間

○ 夏季行事 (夏季のライトアップ、陣屋前夜市、飛騨高山・酒蔵のん兵衛まつり)

・夏季のライトアップ:7月1日(水)～8月31日(月)

※ 開催時間 19:30～21:30

・第7回飛騨高山・酒蔵のん兵衛まつり:5月29日(金)～6月21日(日)

※ 開催時間 10:00～16:00 各酒蔵で中休み時間有

・飛騨高山陣屋前夜市:8月上旬(予定)

○ 秋季行事 (秋季のライトアップ、飛騨高山きものさんぽ)

・秋季のライトアップ:10月1日(木)～11月30日(月)

※ 開催時間 17:30～21:00

※ 秋の宵祭の時は、江名子川沿いのライトアップを行わない。

・飛騨高山きものさんぽ:9月20日(日)～11月10日(火) 予約制 受付期間

○ 冬季行事 (冬季のライトアップ、雛まつり)

・冬季のライトアップ:12月1日(火)～令和9年3月15日(月)

※ 開催時間 16:30～21:30

※ 江名子川沿いのライトアップは、春と秋のみ実施

・雛まつり:令和9年3月1日(月)～令和9年4月3日(土)

5. 我楽多市事業実施

・第42回我楽多市開催:6月7日(日)、10月4日(日)の2日間

※ 6月7日(日) 9:30 オープニングセレモニー(さんまち通り)

6. 飛騨の地酒と連携した誘客事業実施(※ 参考 商標登録「日本酒の聖地 飛騨®」)

・第7回飛騨高山・酒蔵のん兵衛まつり」の開催:5月29日(金)～6月21日(日)

7. 教育旅行誘致事業及び体験プログラム利用促進事業並びにコンベンション誘致事業への取組み

○ 教育旅行促進事業 飛騨高山教育旅行クーポン事業

市内の消費喚起と若年層の飛騨高山ファンの拡大を目的に高山市内で宿泊を伴う教育旅行を実施する学校に対し生徒、引率者それぞれ1名につき1,000円分のクーポンを発行する。

- ・ 対象期間5月1日(金)～令和9年2月28日(日)

○ 高山市体験プログラム利用促進事業「わくわく体験！飛騨高山事業」

昨今の旅行ニーズ(トキ消費・コト消費)や滞在時間延長のための新たな観光コンテンツとして、体験プログラムの造成・事業者の支援による醸成を図り、魅力的な地域づくりを進めるため、引き続き地域資源を活かした以下体験プログラムに係る支援を図る。

- ・ OTAを活用した体験プログラム販売促進支援
- ・ 市内事業者の育成を目的とした専門家による伴走支援や体験プログラムの造成・販売を支援するセミナーの開催
- ・ 魅力的な体験プログラムの造成による市内消費喚起や市内外へのプロモーション

① 概要 市内の参加登録した体験事業者(以下「登録体験事業者」という。)が企画する体験プログラムの参加費用に充てられるオンラインクーポン(以下「クーポン」という。)を発行。

② 発行先 体験予約サイト「じゃらん 遊び・体験」(運営会社は株式会社リクルート)

○ コンベンション誘致事業

飛騨・高山地域に国際的・全国的な会議、大会、学会等やスポーツ大会を誘致し、地域経済の活性化を図るためコンベンションの誘致活動を実施

8. 各種団体と連携した誘客事業実施

○ 第12回泣き相撲飛騨高山場所 6月7日(日)

9. 第14回飛騨高山ウルトラマラソン事業への参加 6月14日(日)

10. 飛騨高山観光客誘致推進協議会の首都圏・関西圏・北海道・東北・九州キャンペーン等に参加、協力

11. 飛騨高山国際誘客協議会事業(台湾旅行博等)への参加、協力

12. バリアフリー観光及びアニメツーリズムへの取組及び推進

13. 高山市外国語言語のホームページの充実と情報発信への協力

14. 飛騨高山サマーフェスティバル事業への参加、協力

15. 高山市産業振興協会、飛騨地域地場産業振興センター、高山商工会議所、高山市都市提携委員会等の主催事業への参加、協力

16. 春の高山祭、秋の高山祭及び各地域で行われる例祭の情報提供と誘客推進

17. 飛騨地酒ツーリズム協議会、飛騨酒造組合事業等への参加、協力

18. 飛騨高山おもてなし文化振興協会事業への参加、協力

19. 中部山岳国立公園での関係事業への参加、協力

- ・ 乗鞍エンジョイプロジェクト協議会が実施する事業への参加、協力

- ※ 乗鞍スカイライン早期開通事業 ・日本一高所での星空観測 ・乗鞍岳五ノ池散策ツアー

- ・ 岐阜県中部山岳国立公園活性化基本計画に基づく事業への参加、協力

- ※ 岐阜県中部山岳国立公園活性化推進協議会への参加、協力

- ※ 岐阜県登山届出促進検討会議への参加、協力

- ・ 中部山岳国立公園南部地域利用推進協議会が実施する事業への参加、協力

- ※ 「利用推進プログラム2025」を基本とする事業(松本高山 BIGBRIDGE 構想)の推進

20. 飛騨御嶽高原高地トレーニングエリア活性化のための情報提供、PR事業に参加、協力

21. 「高山祭の屋台行事」ユネスコ無形文化遺産登録による事業推進への参加、協力

22. 日本遺産認定「飛騨の匠の技・こころ ～木とともに、今に引き継ぐ1300年～」事業推進への参加、協力

23. 杉原千畝ルート推進協議会への協力

24. 昇龍道プロジェクトへの参加、協力

25. 飛騨高山まちの体験交流館企画運営業務への協力

- 体験事業の情報発信 ○ 旅行関係事業者への情報提供

(3) 観光意識の普及向上と観光客に対する接遇の改善

1. 観光ビジョンの周知と受入意識の醸成

2. 観光功労者の表彰並びに一般社団法人岐阜県観光連盟の観光功労者表彰

3. 一般社団法人岐阜県観光連盟、高山市、高山商工会議所など行政機関、関係諸団体が開催する接遇

改善、研修会、講演会などに参加、協力

4. 先進観光地への視察

(4) 訪日外国人旅行者の受け入れ体制の整備

1. 国際観光都市としての受け入れ体制の整備、促進

- ※ 標語「Sense of Takayama」の普及促進等

2. グリーン・デスティネーションズ表彰(アワード)受賞「シルバー賞」における情報発信等

3. 飛騨高山国際誘客協議会、飛騨高山国際協会の事業に参加、協力

4. 国際旅行博等(台北国際旅行博、フランスコルマル国際旅行博、韓国旅行事業者セールスコール等)

に参加、協力

5. 高山市と連携して、多言語によるホームページによる情報発信と、英文パンフレットなど外国語パンフレットの作成配布
6. 東南アジア、ヨーロッパ向け雑誌レポーターの招聘と記事掲載
7. 多様な食習慣への対応に係る研修会等の実施、参加
8. 消費税免税制度のPR、活用推進に協力
9. 地域通訳案内士(登録者)の研修への参加、協力

(5) 観光土産品の改善指導

1. 高山市土産品振興奨励審査会(高山市推奨土産品審査会、高山市観光土産品新作コンクール)、高山観光土産品対策協議会に協力
2. 高山商工会議所等関係諸団体が開催する観光土産品の改善、研究、講習会等に協力

(6) 観光資源の保全・美化運動の実施及び開発整備

1. 美化意識の普及と美化運動の展開
2. 飛騨の匠街道推進協議会に参加
3. 景観保全等関係機関への建議
4. 飛騨高山温泉組合、飛騨高山旅館ホテル協同組合等と連携し温泉資源の安全・安心利用への講習会等への参加

(7) 観光に関する調査、研究、情報の収集、提供

1. 飛騨高山観光マーケティング委員会及び飛騨高山観光地域連携委員会の活動の充実及び情報収集及び提供
2. 観光客等の入込データ、AI技術によるデータ収集等への協力、観光統計等の作成への協力
3. 一般社団法人岐阜県観光連盟が進める「観光地域づくり法人による宿泊施設等連携したデータ収集・分析事業」への参加、実施(飛騨高山旅館ホテル協同組合共催事業)及びスキルアップ、分析研修会の実施
4. アンケート調査の実施(必要に応じて)
5. 会報「観光と未来」の発行、配布

(8) 観光関係諸機関との連絡協調

1. 観光庁、日本政府観光局(JNTO)、岐阜県、一般社団法人岐阜県観光連盟、JAL、ANA、JR各社、JTBをはじめとする旅行エージェント等観光関係諸機関及び各種団体との連携協調
2. 北陸・飛騨・信州3つ星街道観光協議会、ぶり街道推進協議会、北アルプスゴールデンルート広域観光推進協議会等広域圏域での連携協調
3. 木曽路地域、福井県・福井県奥越地域(大野市・勝山市)観光関係諸機関及び各種団体との連携協調
(国道361号線・中部縦貫自動車道等の利用促進)

(9) 組織強化

1. 観光ビジョンの実現のための体制強化と、新たな財源である宿泊税の効率的な執行
2. 先駆的 DMO に求められる組織の持続可能な態勢強化に向けた取組
(ガバナンスの透明化のために理事会会議録の公開、従業員の ES 向上のために従業員満足度の定期的な実施 等)
3. イベント等の事業実行委員会等の設置
4. 組織の強化拡充対策並びに新規会員の加入拡大
5. 職員の研修機会の充実

令和 8 年度飛騨高山観光客誘致推進協議会事業計画（案）

令和 8 年度は、コロナ禍以降、外国人観光客を中心として右肩上がりに増加してきた観光客が、物価高騰や先行き不透明な中東情勢、また自然災害による交通網への影響などにより、これまでのように右肩上がりが続くとは限らない、難しい一年になると考えております。

そのような状況ではありますが、当協議会では、会員及び関係団体の皆様と連携し、これからを見据えた国内観光客に特化した誘致の取り組みを強化するとともに、状況に合わせた様々な観光プロモーション事業を積極的に展開してまいります。また、人流の回復とともに課題となっている観光スポットへの観光客の一極集中や、外国人観光客の増加によるマナー問題等についても、各種プロモーションに合わせ啓発などの取り組みを進めてまいります。さらに市域を越えた地域一体となった観光圏の確立を目指す取り組みへの協力など、他観光協議会を含む近隣自治体等と連携した広域での誘客事業についても引き続き推進してまいります。

通常事業については変わらず利用率の高い自家用車を利用した観光客に対する高速道路のサービスエリアにおける観光情報発信や、将来を見据えた教育旅行の誘致強化、世界最大級の旅行博であるツーリズム EXPO ジャパンにおけるプロモーションなど、市内経済の活性化に尽力してまいります。

また、特別事業については、“飛騨高山の涼”をキーワードとして、白川村と連携した大阪梅田地下街での誘客プロモーションや、即効性を見込める中京圏域でのプロモーション、そして令和 8 年度は市制施行 90 周年であることから、NHK のど自慢の招致実施や、市民を対象とした支所地域を巡る市民ツアーなどを実施し、年間を通じて幅広い年齢層に飛騨高山へお越しいただけるよう観光客誘致に努めるとともに、市制施行 90 周年記念事業を通じて市民に対しても“国際観光都市飛騨高山”の意識醸成を図ってまいります。

1. 宣伝事業

1-1. 情報発信・観光キャンペーン・商談会および誘客連携事業

様々な発信媒体を活用したメディア宣伝と地域性のあるノベルティを効果的に使い分けて情報発信を展開していきます。

また、県・県観光連盟、飛騨地域観光協議会、3つ星街道観光協議会等と連携して広域観光を推進し、観光キャンペーンの共同実施と商談会での合同出展を組み合わせることで販路拡大を図り、飛騨高山への来訪者増加と地域内回遊・消費拡大に繋げていきます。

1-2. 物産展タイアップ

地元特産品の認知向上と来訪意欲喚起を目的に、物産展タイアップとして地元特産品を中心とした景品提供を実施し、PRと販売連動の相乗効果を高めます。

1-3. 飛騨の味まつり

飛騨地域地場産業振興センターと連携し、同センター主催の「飛騨の味まつり」において協働展開を行い、来場者へ飛騨高山の観光の魅力も併せて発信します。

時 期：令和8年6月6日（土）～7日（日）

令和8年10月3日（土）～4日（日）

1-4. （一社）飛騨・高山観光コンベンション協会との連携事業

地域振興と季節ごとのイメージ向上を目的に、飛騨・高山観光コンベンション協会と連携して、「飛騨高山雛まつり・端午の節句」、「飛騨高山 酒蔵のん兵衛まつり」、「我楽多市」、「飛騨高山きものさんぽ」、「飛騨高山ライトアップ」等の季節事業を協力体制の下で推進するとともに、「飛騨高山手筒花火打ち上げ」や冬の「二十四日市」への協力を通じて誘客と回遊・消費の促進に繋げていきます。

2. バス連携事業

公共交通機関との連携により、バスを活用した支所地域を回遊する周遊施策を展開します。

時 期：令和8年秋～冬を予定

3. NEXCO 連携事業

NEXCO 中日本管内の主要サービスエリアに「高山市総合パンフレット」を配架し、ドライブ需要の取り込みと来訪前情報提供による誘客・回遊促進を図ります。

時 期：令和8年夏および冬を予定

4. 教育旅行誘致事業

修学旅行をはじめ、多様な教育・研修旅行（宿泊研修、オリエンテーション、合宿、遠足など）の受入れ拡大を目的に、体験型教育旅行のプロモーションを強化するとともに、教育メディアや教育旅行専門誌への広告掲載を活用して、飛騨高山への誘致を推進します。

5. その他のイベント協賛事業

夏の恒例行事「飛騨高山市民花火大会」に協賛し、会場内外での露出確保と情報発信を通じて飛騨高山のブランド価値を高め来訪意欲を喚起し、市域の賑わい創出と経済活性化を図ります。

時 期：令和8年8月1日（土）予定

6. 観光セミナー事業

持続可能な観光地づくりの推進と市内事業者・市民の実践力向上を目的に、時勢に即したテーマとしたセミナーを開催し、具体的な取組み手法や考え方の習得と実装を促進します。

7. ツーリズム EXPO ジャパン出展事業

北陸・飛騨・信州3つ星街道観光協議会の関係団体と連携して、世界最大級の旅行博、ツーリズム EXPO ジャパン 2026 に出展し、全国の旅行会社バイヤーおよび関東圏の一般消費者に向けて飛騨高山の魅力を広くPRし、誘客を図ります。

時 期：令和8年9月24日（木）～27日（日）

場 所：東京ビッグサイト（東京国際展示場）

特別事業

1. 都市圏プロモーション事業

事業	関西圏プロモーション 観光 PR 事業
概要	関西圏での認知拡大と来訪意欲の喚起による新規・リピーターの獲得を目的として、「ホワイティうめだ」での催事を白川村と連携して実施します。
時期	令和 8 年夏～秋
場所	ホワイティ梅田（大阪市北区梅田）

事業	中京圏プロモーション 観光 PR 事業
概要	中京圏での認知拡大と来訪意欲の喚起によるマイカー利用者および若年層・ファミリー層の誘客を目的として、大型ショッピングモールでの催事を実施します。
時期	令和 8 年秋～冬
場所	イオンモール Nagoya Noritake Garden（予定）

2. アニメツーリズム

概要	アニメツーリズムを通じて、新規層・リピーターの来訪意欲を喚起し、聖地巡礼と街歩きを掛け合わせた回遊・消費を促進させるため、高山市が舞台となった TV アニメ「氷菓」の原画展を実施します。
時期	令和 8 年秋
場所	高山市内

3. 航空連携事業

概要	日本航空（株）から高山市へ出向している職員および市職員が出向している中部国際空港と連携したプロモーション活動を推進します。
時期	令和 8 年 12 月頃
場所	高山市内

4. 輪島朝市連携事業

概要	能登半島地震で被災した輪島朝市の再建・販路回復を支援するとともに、高山市内の朝市（高山陣屋朝市及び飛騨高山宮川朝市）との連携を通じて相互地域経済の活性化を図るため、輪島出張朝市を開催するための経費を一部負担します。
時期	令和 8 年 6 月
場所	高山市内

5. 山の日イベント事業

概要	第 10 回「山の日」記念全国大会の開催地として全国的認知の向上のため、記念式典および関連イベントに協力します。
時期	令和 8 年 8 月 11 日前後
場所	高山市内

6. 御嶽山国定公園プロモーション事業

概要	御嶽山国定公園指定を契機に認知拡大と来訪意欲喚起、広域回遊と地域経済の活性化を図ることを目的に、岐阜県と連携してプロモーションを実施します。
時期	令和 8 年夏
場所	高山市朝日・高根エリア

7. 観光案内マップ張替え事業

概要	老朽化への対応による来訪者の利便性向上と回遊促進を目的に、安川交番前の観光案内マップを最新情報を盛り込んだ対候性・視認性の高いデザインへ張替え、掲出位置の最適化も併せて実施します。
時期	令和 8 年夏～秋
場所	高山市内

市制施行 90 周年特別事業

1. NHK 公開番組収録事業

概 要	NHK のど自慢大会を高山市で開催し、市民の出演・参加による全国への PR を展開することで、全国放送を通じて飛騨高山のプロモーションを行います。
時 期	令和 8 年 5 月 30 日（土）・31 日（日）
場 所	高山市民文化会館

2. 支所巡り市民ツアー造成事業

概 要	市政施行 90 周年を契機に、市民の郷土理解と地域愛の醸成、支所地域の魅力再発見と地域経済の活性化を目的として、市民を対象に支所地域のスタッフが案内人を務める支所地域を巡るバスツアーの造成を行い、周遊と消費の促進に繋がります。
時 期	令和 8 年夏および冬の計 2 回
場 所	支所地域

令和 8 年度 高山国際誘客協議会 事業計画（案）

○ 事業方針

令和 7 年の訪日外国人宿泊数は令和 6 年（2024 年）を上回り、978,312 人（前年比 127.1%）と過去最高を更新した。

しかしながら、昨今の不安定な国際情勢による石油価格高騰の影響を受けた航空運賃の値上がりや経由地の制限を受けるなど訪日旅行者数について厳しい状況となることが見込まれる。こうした環境下において将来にわたり高山が旅行の目的地として選ばれ続けるために必要となる誘客プロモーションを実行する。

また、会員事業者の皆様と海外旅行会社や国内 DMC との直接の商談機会を創出し、販売ネットワークの強化につながる事業を展開する。

I. 海外誘客プロモーション事業**1. 海外メディア・旅行会社等情報発信・招請事業**

国や JNTO、岐阜県、中部国際空港など各種団体と連携し、海外のメディア及び旅行会社等の招請事業を行い、本市を含む旅行商品の造成促進やメディアを通じた情報発信を行う。

※高山市を対象とする旅行会社やメディアの視察・取材の促進のため、必要となる費用の一部を負担する。

2. 国際旅行博等出展事業

海外で開催される観光展等にブース出展し、有力エージェント・各種メディア・一般来場者に対し、高山の観光・物産のプロモーションを行う。また、JNTO 等が主催する商談会等の機会を活用し、高山を訪問する商品造成の働きかけを行う。

(1) 台湾国際旅行博（ITF2026）

本市に来訪する外国人観光客の有力市場である台湾市場に向けたプロモーション実施のため、台北国際旅行博覧会への出展及び併催される訪日商談会に参加するとともに、現地主要旅行会社へのセールスコールを行う。

時 期：令和 8 年 11 月 6 日～11 月 9 日

場 所：台湾・台北市

(2) 海外旅行会社との商談会事業（VISIT JAPAN トラベル&MICE マート 2026）

VISIT JAPAN トラベル&MICE マートの商談会事業に出展し、会員と海外旅行会社等との商談機会を創出するとともに高山の魅力を発信する。

時 期：令和 8 年 9 月 24 日～9 月 26 日

場 所：東京ビッグサイト

3. ランドオペレーター招請事業

欧州・米国・中東に強い国内のランドオペレーター等を高山に招請し、会員事業者との商談会・意見交換会及びFAM ツアーを実施する。

時 期：令和8年8月下旬予定

※渡航費高騰も考慮し、欧米市場に対しては日本国内での取組み（ランドオペレーター招請、オンライン商談会参加等）を中心に展開する。

4. 受入環境充実化事業

(1) 観光ガイド配置事業

中橋観光案内所を拠点とし、高山の魅力を外国語で紹介する専門職員3名（うち1名は飛騨・高山観光コンベンション協会が雇用）を配置し、案内業務を行うとともに、SNS での積極的な情報発信の他、本市を訪れるメディアや旅行代理店等のアテンドを行う。

(2) 「高山インバウンドプレイヤーズサミット」（仮称）の開催

観光関連事業に従事する事業者・従事者や、今後観光産業への参入を目指す幅広い事業者・従事者によるマッチングの場を設け、地域内における多様な業種間の交流を促進することにより、新たな商品・体験の開発による旅行者サービスの充実を目指す。
（開催時期未定）

II. 高山国際誘客協議会事務費

インターネットバンキング使用料、その他備品購入費、振込手数料など

議第4号

第16期（令和7年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会収支予算（案）について

第16期（令和7年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会収支予算（案）について、次のとおり報告し承認を求める。

令和8年6月5日提出

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会
会 長（代表理事） 堀 泰 則

一般社団法人 飛騨・高山観光コンベンション協会

第17期 [令和8年度]

収支予算内訳表（案）

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

科 目	令 和 8 年 度 予 算 額					令和7年度 決算額	増 減	摘 要
	その他会計			法人会計	合 計			
	誘客事業 推進費	地域連携事業 推進費	ツーリスト インフォ メーション費					
I 事業活動収支の部								
1. 事業活動収入								
1. 基本財産運用収入	0	0	0	0	0	415	△ 415	
基本財産配当金収入					0	415	△ 415	
2. 会費収入	0	0	0	14,900,000	14,900,000	14,770,000	130,000	
会員会費収入				14,900,000	14,900,000	14,770,000	130,000	
3. 事業収入	7,495,000	0	1,050,000	300,000	8,845,000	7,979,473	865,527	
販売事業収入			1,050,000		1,050,000	1,098,779	△ 48,779	温泉むすめ缶バッジ等
広告事業収入				300,000	300,000	439,794	△ 139,794	
きものさんぽ事業収入	640,000				640,000	651,000	△ 11,000	
陣屋前夜市事業収入	650,000				650,000	541,400	108,600	
酒蔵のん兵衛まつり事業収入	6,205,000				6,205,000	5,248,500	956,500	
4. 補助金収入	74,217,000	185,720,000	0	14,515,000	274,452,000	234,218,816	40,233,184	
観光地域づくり推進事業補助金（高山市）	73,280,000	185,720,000		11,000,000	270,000,000	195,000,000	75,000,000	
観光コンベンション事業補助金（飛騨市）	842,000				842,000	842,000	0	
観光コンベンション事業負担金（白川村）	95,000				95,000	95,000	0	
地域連携事業費支払助成金				3,515,000	3,515,000	3,515,000	0	観光協会運営助成金
観光イベント開催支援事業補助金（高山市）					0	6,000,000	△ 6,000,000	観光地域づくり推進事業補助金に含む
岐阜県観光振興事業費補助金（岐阜県）					0	3,400,000	△ 3,400,000	
岐阜県観光振興事業費補助金（岐阜県）					0	400,000	△ 400,000	
中部運輸局事業費補助金（中部運輸局）					0	2,880,000	△ 2,880,000	
DMO体制整備事業補助金（観光庁）					0	548,020	△ 548,020	
DX事業補助金（観光庁）					0	9,285,260	△ 9,285,260	
先駆的DMO事業補助金（観光庁）					0	12,253,536	△ 12,253,536	
5. 負担金収入	300,000	0	0	3,649,000	3,949,000	4,249,600	△ 300,600	
事業負担金	300,000			1,629,000	1,929,000	1,929,600	△ 600	
飛騨高山温泉組合事務負担金				1,320,000	1,320,000	1,620,000	△ 300,000	
定時総会交流会参加負担金				700,000	700,000	700,000	0	
6. 寄付金収入	0	0	0	50,000	50,000	100,000	△ 50,000	
寄付金	0			50,000	50,000	100,000	△ 50,000	
7. 雑収入	0	0	50,000	150,000	200,000	1,260,972	△ 1,060,972	
雑収入			50,000	150,000	200,000	1,260,972	△ 1,060,972	決算利息等
事業活動収入計	82,012,000	185,720,000	1,100,000	33,564,000	302,396,000	262,579,276	39,816,724	

科 目	令 和 8 年 度 予 算 額				合 計	令和7年度 決算額	増 減	摘 要
	その他会計			法人会計				
	誘客事業 推進費	地域連携事業 推進費	ツーリスト インフォ メーション費					
2. 事業活動支出								
1. 事業費支出								
1. 誘客事業推進費	82,012,000	18,300,000	0	0	100,312,000	77,330,071	22,981,929	
1. プロモーション事業費	62,012,000	18,300,000	0	0	80,312,000	60,349,909	19,962,091	
(1) 誘客宣伝等事業費	12,217,000	0	0	0	12,217,000	9,726,091	2,490,909	
旅費交通費	1,400,000				1,400,000	737,430	662,570	誘客宣伝及び物産展等出役旅費交通費
通信運搬費	50,000				50,000	65,094	△ 15,094	パンフレット等郵便代
消耗品費	1,022,000				1,022,000	700,144	321,856	事務消耗品費、誘客グッズ等
印刷製本費	7,900,000				7,900,000	7,529,500	370,500	パンフレット等印刷費
賃借料	130,000				130,000	129,360	640	クリエイティブアプリ
租税公課	5,000				5,000	2,600	2,400	印紙代
支払手数料	30,000				30,000	28,963	1,037	一般廃棄物処理手数料等
支払負担金	50,000				50,000	5,000	45,000	会議等参加負担金
委託費	1,630,000				1,630,000	528,000	1,102,000	十六区東京支店ウィンドウ装飾委託費等
(2) 誘客イベント等事業費	14,795,000	0	0	0	14,795,000	13,070,303	1,724,697	
ライトアップ事業	1,576,000				1,576,000	1,907,883	△ 331,883	
さものさんぽ事業	983,000				983,000	1,033,540	△ 50,540	
陣屋前夜市事業	1,808,000				1,808,000	1,654,001	153,999	
酒蔵のん兵衛まつり事業	7,718,000				7,718,000	7,232,890	485,110	
鯉まつり事業	1,128,000				1,128,000	614,101	513,899	
端午の節句事業	492,000				492,000	309,134	182,866	
我々多市事業	90,000				90,000	109,916	△ 19,916	
泣き相撲事業	1,000,000				1,000,000	0	1,000,000	
その他事業	0				0	208,838	△ 208,838	
(3) 教育旅行促進事業費	20,000,000	0	0	0	20,000,000	17,072,722	3,940,078	市内事業者換金助成金（クーポン原資）等
(4) 体験プログラム利用促進事業費	15,000,000	0	0	0	15,000,000	20,480,793	△ 5,480,793	運営委託費（原資及び運営費）
(5) 国際観光推進事業費	0	18,300,000	0	0	18,300,000	0	18,300,000	新規事業
消耗品費		200,000			200,000	0	200,000	海外プロモーション用グッズ購入費
印刷製本費		3,390,000			3,390,000	0	3,390,000	多言語マップ印刷費
委託費		14,710,000			14,710,000	0	14,710,000	多言語ウェブサイト製作委託
2. コンベンション事業費	20,000,000	0	0	0	20,000,000	16,980,162	3,019,838	
(1) 管理費	4,510,000	0	0	0	4,510,000	3,730,576	779,424	給与等
(2) 誘致推進費	1,440,000	0	0	0	1,440,000	1,557,258	△ 117,258	旅費交通費等
(3) 支援事業費	14,050,000	0	0	0	14,050,000	11,692,328	2,420,322	飛騨高山コンベンション開催支援助成金等

科 目	令 和 8 年 度 予 算 額					令和7年度 決算額	増 減	摘 要
	その他会計			法人会計	合 計			
	誘客事業 推進費	地域連携事業 推進費	ツーリスト インフォ メーション費					
2. 地域連携事業推進費	0	167,420,000	0	0	167,420,000	155,895,036	11,524,964	
1. 地域連携事業費	0	131,500,000	0	0	131,500,000	108,609,514	22,890,486	
役員報酬		0			0	2,850,000	△ 2,850,000	
給料手当		10,708,450			10,708,450	7,870,980	2,837,470	給与
法定福利費		1,928,550			1,928,550	1,041,149	887,401	社会保険料等事業主負担分
福利厚生費		10,000			10,000	14,988	△ 4,988	健康診断料
会議費		0			0	21,378	△ 21,378	
旅費交通費		200,000			200,000	300,210	△ 100,210	出張旅費
通信運搬費		295,000			295,000	324,588	△ 29,588	Zoom通信費、ライブカメラ通信費
消耗品費		79,000			79,000	1,161,904	△ 1,082,904	事務消耗品費
修繕費		0			0	674,410	△ 674,410	
印刷製本費		10,000			10,000	18,920	△ 8,920	名刺等印刷費
燃料費		50,000			50,000	60,957	△ 10,957	協会リース車燃料費
賃借料		778,000			778,000	694,210	83,790	協会車リース、パソコンリース
保険料		80,000			80,000	184,300	△ 104,300	車両保険料
諸謝金		0			0	23,100	△ 23,100	
租税公課		20,000			20,000	26,740	△ 6,740	印紙代
支払手数料		160,000			160,000	205,000	△ 45,000	
諸会費		604,000			604,000	715,135	△ 111,135	グリーン・デスティネーションズ年会費
支払負担金		460,000			460,000	49,828	410,172	ディステーションマネジメント研修負担金等
支払助成金		66,117,000			66,117,000	18,357,510	47,759,490	地域連携事業助成金
委託費		50,000,000			50,000,000	74,014,207	△ 24,014,207	広告宣伝費（メディア活用等）
2. Big Bridge構想推進事業費	0	10,000,000	0	0	10,000,000	9,428,442	571,558	
支払助成金		10,000,000			10,000,000	9,428,442	571,558	Big Bridge構想推進事業
3. マーケティング事業費	0	7,210,000	0	0	7,210,000	15,710,000	△ 8,500,000	
マーケティング事業		7,210,000			7,210,000	15,710,000	△ 8,500,000	旅行者データ収集及び分析等
4. ブランディング事業費	0	8,710,000	0	0	8,710,000	0	8,710,000	新規事業
ブランディング事業		8,710,000			8,710,000	0	8,710,000	市民向けブランディング
5. 国内プロモーション事業費	0	10,000,000	0	0	10,000,000	0	10,000,000	新規事業
TV番組等制作事業		10,000,000			10,000,000	0	10,000,000	国内観光客向けTV番組等制作事業
6. DMO体制整備事業	0	0	0	0	0	719,280	△ 719,280	
旅費交通費					0	317,280	△ 317,280	
支払手数料					0	0	0	
支払助成金					0	402,000	△ 402,000	
7. 観光DX地域活性化モデル事業費	0	0	0	0	0	9,240,000	△ 9,240,000	
委託費					0	9,240,000	△ 9,240,000	
8. 先駆的DMO事業費	0	0	0	0	0	12,187,800	△ 12,187,800	
委託費					0	12,187,800	△ 12,187,800	
3. ツーリストインフォメーション費	0	0	1,100,000	0	1,100,000	944,906	155,094	
物品等仕入費			650,000		650,000	526,058	123,942	温泉むすめ缶バッジ等仕入
旅費交通費			50,000		50,000	26,560	23,440	研修旅費
通信運搬費			10,000		10,000	1,230	8,770	郵便代
消耗品費			100,000		100,000	48,433	51,567	事務消耗品費
印刷製本費			50,000		50,000	45,870	4,130	資料印刷費
租税公課			200,000		200,000	242,502	△ 42,502	法人税
支払手数料			10,000		10,000	9,570	430	振込手数料
委託費			20,000		20,000	42,000	△ 22,000	Airレジ保守管理委託
雑費			10,000		10,000	2,683	7,317	
事業費支出計	82,012,000	185,720,000	1,100,000	0	268,832,000	234,170,013	34,661,987	

科 目	令 和 8 年 度 予 算 額					令和7年度 決算額	増 減	摘 要
	その他会計			法人会計	合 計			
	誘客事業 推進費	地域連携事業 推進費	ツーリスト インフォ メーション費					
2. 管理費支出								
役員報酬				4,998,000	4,998,000	150,000	4,848,000	役員報酬
給料手当				9,556,550	9,556,550	7,940,797	1,615,753	給与
退職給付費用				0	0	2,300,000	△ 2,300,000	退職金
法定福利費				2,621,450	2,621,450	1,188,933	1,432,517	社会保険料等事業主負担分
福利厚生費				60,000	60,000	37,068	22,932	健康診断料
会議費				1,600,000	1,600,000	1,567,667	32,333	総会費（会場使用料、交流会費）
旅費交通費				500,000	500,000	199,840	300,160	研修等旅費交通費
通信運搬費				900,000	900,000	619,150	280,850	郵便料、ネット等回線使用料等
消耗品費				1,500,000	1,500,000	1,171,209	328,791	事務消耗品費、表彰者記念品代等
図書費				30,000	30,000	36,514	△ 6,514	定期刊行物、参考書籍代等
修繕費				500,000	500,000	795,518	△ 295,518	車検時修繕費費等
印刷製本費				500,000	500,000	502,920	△ 2,920	臨時及び年次総会資料、封筒等
燃料費				150,000	150,000	80,105	69,895	エブリイ・ノア燃料費
光熱水料費				1,320,000	1,320,000	1,320,000	0	共益費
賃借料				1,000,000	1,000,000	827,600	172,400	コピー機・パソコン等リース代
保険料				550,000	550,000	530,280	19,720	傷害総合保険料、車両保険料等
諸謝金				500,000	500,000	242,950	257,050	税理士等謝金
租税公課				500,000	500,000	183,550	316,450	印紙代、自動車税、消費税等
支払手数料				250,000	250,000	91,374	158,626	振込手数料
諸会費				500,000	500,000	239,275	260,725	諸団体会費等
広告宣伝費				300,000	300,000	300,000	0	飛騨高山手筒花火広告費
支払負担金				3,000,000	3,000,000	2,447,500	552,500	日本観光振興協会等団体負担金
支払助成金				100,000	100,000	60,000	40,000	乗鞍美化の会等助成金
委託費				400,000	400,000	359,920	40,080	システムサポート委託
交際費				500,000	500,000	474,624	25,376	慶弔費、例祭玉串等
支払利息				10,000	10,000	23,561	△ 13,561	借入金利息（一時借入金）
雑費				50,000	50,000	60,001	△ 10,001	
管理費支出計	0	0	0	31,896,000	31,896,000	23,750,356	8,145,644	
事業活動支出計	82,012,000	185,720,000	1,100,000	31,896,000	300,728,000	257,920,369	42,807,631	
事業活動収支差額	0	0	0	1,668,000	1,668,000	4,658,907	△ 2,990,907	
II 投資活動収支の部								
1. 投資活動収入								
特定試算取崩収入	0	0	0	0	0	0	0	
退職給付引当資産取崩収入				0	0	0	0	
積立傷害保険収入					0	0	0	
固定資産売却収入	0	0	0	0	0	0	0	
車両運搬具売却収入					0	0	0	
【投資活動収入計】	0	0	0	0	0	0	0	
2. 投資活動支出								
特定試算取得支出	0	0	0	1,000,000	1,000,000	0	1,000,000	
退職給付引当資産取得支出				1,000,000	1,000,000	0	1,000,000	退職積立金
積立傷害保険支出					0	0	0	
固定資産取得支出	0	0	0	0	0	0	0	
車両運搬具購入支出					0	0	0	
【投資活動支出計】	0	0	0	1,000,000	1,000,000	0	1,000,000	
【投資活動収支差額】	0	0	0	△ 1,000,000	△ 1,000,000	0	△ 1,000,000	
III 財務活動収支の部								
1. 財務活動収入								
借入金受入収入					0	0	0	
【財務活動収入】	0	0	0	0	0	0	0	
2. 財務活動支出								
借入金返済支出					0	0	0	
その他					0	0	0	
【財務活動支出】	0	0	0	0	0	0	0	
【財務活動収支差額】	0	0	0	0	0	0	0	
IV 予備費支出					0		0	
当期収支差額	0	0	0	668,000	668,000	4,658,907	△ 3,990,907	
前期繰越収支差額				0	10,744,373	6,085,466	4,658,907	
次期繰越収支差額	0	0	0	668,000	11,412,373	10,744,373	668,000	

※科目間の流用を認める

議第 5 号

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会常勤理事の報酬の支給基準
について

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会常勤理事の報酬基準を次のとおり
とすることについて、定款第 29 条の規定に基づき承認を求める。

令和 8 年 6 月 5 日提出

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会
会 長（代表理事） 堀 泰 則

（提案理由）

当協会の常勤理事（専務理事）の報酬の支給基準について総会の承認を得るため

(1) 当協会では、高山市の「観光を活用した持続可能な地域づくり方針」に基づき、
「飛騨高山 観光ビジョン 2025～2029 ～かけがえのないこの日常が私たちの宝物」
を策定し、多様な観光振興施策を展開している。

昨年 10 月には、地域課題の解決に向けた観光地マネジメント・地域づくりの取組等
が認められ、観光庁より「先駆的 DMO」に選定され、戦略的な支援を受けることとな
った。

今後、地域が抱える様々な課題の解決に向け、ビジョンに基づく施策を確実に進める
ため、当協会が観光地域づくり法人（DMO）として更なる役割を果たしていく必要が
あり、常勤理事（専務理事）を中心とした当協会の実務体制の強化を図る。

(2) 報酬の支給基準の承認を得るための根拠法令について

定款第 29 条（役員の報酬等）ただし書きの規定に基づき、総会の議決を経て支
給の基準を設け支給

記

1. 報酬の支給基準について

報酬年額 5, 500, 000 円を上限とする。

議第6号

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会理事の選任について

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会定款第26条第1項の規定に基づき、理事の任期が満了するので、次の者を理事として選任したいので承認を求める。

令和8年6月5日提出

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会
会 長（代表理事） 堀 泰 則

記

1. 理事の選任名簿

区分	氏 名	会 社 名 等
理事		
理事		
理事		
理事		
理事		
理事		
理事		
理事		
理事		
理事		
理事		
理事		
理事		
理事		
理事		
理事		
理事		
理事		
理事		

理事		
理事		
理事		
理事		
理事		
理事		
理事		
理事		
理事		
理事		

※ 参考 定款 関係部分抜粋

(役員の設置)

第22条 この法人に、次の役員を置く。

(1) 理事 3名以上30名以内

(2) 監事 1名以上3名以内

2 理事のうち、1名を会長、5名以内を副会長、1名を専務理事とする。

3 前項の会長をもって一般社団法人法上の代表理事とし、副会長及び専務理事をもって同法第91条第1項第2号の業務執行理事とする。

(役員の選任)

第23条 理事及び監事は、総会の決議によって選任する。

2 代表理事及び業務執行理事は、理事会の決議によって理事の中から選定する。

(略)

(役員の任期)

第26条 理事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時総会の終結時までとし、再任を妨げない。

2 監事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時総会の終結の時までとし、再任を妨げない。

議第 7 号

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会監事の選任について

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会定款第 26 条第 2 項の規定に基づき、監事の任期が満了するので、次の者を監事として選任したいので承認を求める。

令和 8 年 6 月 5 日提出

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会
会 長（代表理事） 堀 泰 則

記

1. 監事の選任名簿

区分	氏 名	会 社 名 等
監 事		
監 事		
監 事		

中橋観光案内所業務事業の状況

別紙1

- ・JNTO認定外国人案内所 カテゴリー2 指定観光案内所
- ・貸出車椅子 2台常備(平成27年10月～)
- ・免税カウンター(平成29年10月7日～)
- ・音声ガイド専用端末レンタル 30個(令和3年3月5日～)

令和7年度『中橋 観光案内所』案内件数

令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日

窓口案内	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
旧高山市	138	117	130	101	107	89	121	110	69	45	73	100	1,200
北部エリア	0	0	0	3	0	0	0	1	3	0	0	3	10
南部エリア	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	2	4
飛騨市	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2
下呂市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
白川村	1	1	0	0	0	0	0	1	2	0	0	2	7
外国人	514	469	202	429	376	285	409	563	268	202	193	337	4,247
電話等案内	157	69	72	104	111	92	104	47	59	57	67	86	1,025
合 計	810	656	404	638	594	466	634	723	401	305	333	532	6,496

外国人別案内件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
アメリカ	28	36	25	30	10	15	63	51	15	13	18	26	330
カナダ	13	9	4	3	1	8	8	13	0	1	1	3	64
イギリス	19	23	12	3	15	9	44	30	1	11	0	29	196
フランス	54	50	38	97	17	27	40	93	25	9	9	39	498
ドイツ	39	22	9	9	6	23	17	11	7	5	10	10	168
イタリア	99	46	30	37	66	32	23	91	35	6	0	19	484
スペイン	48	50	26	57	104	49	30	76	32	18	19	63	572
オランダ	10	2	8	12	11	2	2	7	2	0	3	7	66
ヨーロッパその他	86	85	62	91	68	43	51	86	24	25	18	30	669
ニュージーランド	0	4	0	0	1	0	2	3	0	0	0	0	10
オーストラリア	15	18	2	17	8	12	21	15	6	18	11	20	163
中国	11	24	28	27	25	16	17	11	12	3	17	8	199
台湾	25	9	9	21	24	10	17	14	26	37	24	28	244
香港	4	12	12	5	9	8	25	6	3	7	11	13	115
韓国	12	5	8	11	5	4	8	7	11	11	8	0	90
タイ	5	7	0	5	0	2	3	7	9	6	4	1	49
マレーシア	3	2	0	0	0	7	0	1	8	3	6	6	36
インドネシア	2	43	0	0	0	0	0	0	5	2	4	1	57
シンガポール	6	6	9	0	0	2	3	12	30	6	5	10	89
イスラエル	18	5	4	0	2	5	8	4	3	0	0	0	49
アジアその他	8	8	9	0	0	8	11	10	6	10	6	10	86
南米	1	1	4	4	4	1	11	8	6	11	19	12	82
その他	8	2	2	0	0	2	5	7	2	0	0	2	30
合 計	514	469	301	429	376	285	409	563	268	202	193	337	4,346

パンフレット

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
日本語	3,475	2,160	615	1,715	1,610	875	1,865	1,465	2,685	820	1,305	4,446	23,036
英語	1,965	825	1,092	785	1,535	720	1,087	1,860	1,500	575	1,210	1,305	14,459
フランス語	105	12	200	250	20	45	150	100	0	0	110	125	1,117
ドイツ語	30	25	200	50	0	30	140	140	0	0	0	0	615
イタリア語	140	70	200	250	200	330	161	200	100	0	0	140	1,791
スペイン語	95	20	200	50	340	130	126	200	100	0	300	220	1,781
中国語(簡)	370	0	0	90	230	80	180	310	480	100	150	200	2,190
中国語(繁)	360	180	307	345	450	170	545	300	985	375	735	555	5,307
韓国語	60	30	10	70	120	40	50	40	175	120	20	300	1,035
ヘブライ語	30	0	100	0	50	0	40	0	30	0	0	200	450
インドネシア語	30	0	0	0	50	0	51	125	0	0	2	0	258
タイ語	30	0	0	0	0	0	60	0	30	0	0	100	220
合 計	6,690	3,322	2,924	3,605	4,605	2,420	4,455	4,740	6,085	1,990	3,832	7,591	52,259

販売物

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
山中和紙	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	3
絵はがき	1	8	0	0	1	2	3	1	32	0	3	5	56
日本地図	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
温泉むすめグッズ	60	129	120	105	129	84	114	141	65	61	60	66	1,134
ポストカード	39	1	6	2	9	15	13	13	10	11	15	1	135
はし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
バッグ	1	0	1	2	0	0	0	2	1	0	2	1	10
コピー	0	25	0	0	25	0	14	0	0	0	0	25	89
本	1	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	5
その他	44	176	378	70	45	52	137	81	28	31	22	51	1,115
合 計													2,547

車いす貸出件数(2台常備)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
飛騨地域	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
国内	3	7	4	2	3	7	8	6	2	2	0	7	51
海外	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	3
合 計													55

免税件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	144	90	51	69	61	46	93	88	37	30	34	45	788

入場者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人数	11,120	9,574	10,854	10,304	10,942	8,024	8,820	10,079	6,719	6,608	6,039	8,561	107,644

授乳室利用件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
国内	9	8	2	2	12	6	8	14	2	2	2	2	69
海外	5	1	3	1	1	1	4	5	2	1	0	4	28
合 計													97

音声ガイド専用端末貸出件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
国内	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
海外	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2
合 計													4